

[illegible]

ID	日本国名	Substance	CAS番号	ばく露評価対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機序	遺伝毒性	毒性所見	AD2設定事項						AR10設定事項						食品健康影響評価書		備考					
											Point of Departure					健康影響に基づく指標値	SF、UF	Point of Departure					AR1D	SF		評価書	評価結果通知日			
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント			NOAEL等	経路	試験	動物種	エンドポイント						NOAEL等		
16	アミスルブロン	Amsulbrom	348625-87-0	農産物中：アミスルブロン(殺虫化合物のみ) 畜産物中：アミスルブロン、3-プロピルフルオロ-2-メチルスル-1-[H]-1,2,4-トリアゾール-3-イルメタニルニグリンイドール、3-プロピルフルオロ-2-ヒドロキシメタニル-1-[H]-1,2,4-トリアゾール-イルメタニルニグリンイドール、6-(3-[3-プロピルフルオロ-2-メチルエーテルホリル-1-イルメタニルニグリン-1,2,4-トリアゾール-1-イル)-3,4,5-トリヒドロキシナフタリド-2H-ピラン-2-カルボキ酸	農薬	殺菌剤	スルファミルトリアゾール系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、腎臓(皮質区層萎縮)ノボスタン定製、腎(慢性炎症：フット)/肝細胞腫瘍の増加 フット及び雄マウス、前腎腫瘍：雄マウス	経口(強制)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	体重増加抑制	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	ADI: 0.1 mg/kg 体重/日	SF:100	-	-	-	-	-	NOAEL: 急性非食用量 (AR10)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	-	https://www.fsc.go.jp/FoodSafety/HazardAssessment/chemicals/amsulbrom.pdf	2022/10/12	-	
17	アミトラズ	Amitraz	33089-61-1	農産物中：アミトラズ及びN-2,4-ジメチルフェニル-N'-メチルカルムアミン	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤 (殺ダニ剤)	-	cAMP の活動促進	陽性	中枢神経系の抑制 / シンパシネン細胞系腫瘍及び肝臓癌の発生頻度増加：雄マウス	経口(強制)	慢性毒性試験	2年間	イヌ	中枢神経系の抑制	NOAEL: 0.25 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0025 mg/kg 体重/日	SF:100	-	-	-	-	-	-	未評価	-	https://www.fsc.go.jp/FoodSafety/HazardAssessment/chemicals/amitraz.pdf	2007/5/17	-	
18	アイトロール	Ambrole	61-82-5	農産物中：アイトロール(殺虫化合物のみ)	農薬	除草剤	トリアゾール系	カロバインド生成阻害作用	陽性	甲状腺亢進と皮膚病変形成 / 甲状腺癌細胞腫瘍の発生頻度増加：フット	経口(強制)	2世代繁殖試験	-	ラット	甲状腺亢進と皮膚病変形成、交差率低下：繁殖期	NOAEL: 0.12 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0012 mg/kg 体重/日	SF:100	-	-	-	-	-	-	未評価	-	https://www.fsc.go.jp/FoodSafety/HazardAssessment/chemicals/ambrole.pdf	2010/10/7	-	
19	アミノエチルニコチングリシン	Aminothioxyglycine	49669-74-1	農産物中：アミノエチルニコチングリシン塩酸塩(殺虫化合物のみ)	農薬	植物成長調節剤	-	トリアジン誘導体の阻害作用	陰性	肝臓(門脈高圧性肝細胞空泡化)、精巣(萎縮)/精巣間細胞腫瘍の発生頻度増加：雄マウス、副腎褐色細胞腫瘍の発生頻度増加：雄マウス/精子運動能力の低下：雄マウス、胎鼠欠損：ウサギ	経口(不評)	急性毒性試験	器官形成期	ウサギ	右肺葉欠損：胎児	NOAEL: 0.2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0002 mg/kg 体重/日	SF:1000 標本:10 検体数:10 慢性毒性試験および発がん性試験における動物数の不足:10	-	-	-	-	-	-	未評価	-	https://www.fsc.go.jp/FoodSafety/HazardAssessment/chemicals/aminothioxyglycine.pdf	2014/1/20	-	
20	アミンシクロピコキシル	Aminoacyclophosphor	488956-08-8	農産物中：アミノシクロピコキシル(殺虫化合物のみ)	農薬	除草剤	ゼリミジナル系	細胞分裂阻害	陽性	体重増加抑制	経口(強制)	2世代繁殖試験	-	ラット	体重増加抑制：雄動物	NOAEL: 91.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.91 mg/kg 体重/日	SF:100	-	-	-	-	-	-	副作用経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性非食用量(AR10)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	-	https://www.fsc.go.jp/FoodSafety/HazardAssessment/chemicals/aminocyclophosphor.pdf	2017/5/23	-
21	アマクトラジン	Amctactradin	885318-97-4	農産物及び畜産物中：アマクトラジン(殺虫化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ゼリミジナル系	光合成における電子伝達系阻害	陽性	体重増加抑制	経口(強制)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	体重増加抑制	NOAEL: 273 mg/kg 体重/日	ADI: 2.7 mg/kg 体重/日	SF:100	-	-	-	-	-	-	副作用経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性非食用量(AR10)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	-	https://www.fsc.go.jp/FoodSafety/HazardAssessment/chemicals/amctactradin.pdf	2022/10/26	-
22	アメトリン	Ametryn	834-12-8	農産物中：アメトリン(殺虫化合物のみ)	農薬	除草剤	トリアジン系	-	陽性	糖原貯蔵量の増加：フット	経口(強制)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	AST、ALT上昇	NOAEL: 7.2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.072 mg/kg 体重/日	SF:100	-	-	-	-	-	-	未評価	-	https://www.fsc.go.jp/FoodSafety/HazardAssessment/chemicals/ametryn.pdf	2007/9/13	-	
23	アラクロー	Alachlor	15972-60-8	農産物、畜産物及び水産物中：アラクロー(殺虫化合物のみ)	農薬	除草剤	ベンザミド系	成長抑制剤の含有阻害	陽性	肝臓(胆汁分泌、胆管拡張)、鼻粘膜(炎症)、脾臓(充血腫大)、甲状腺(甲状腺機能低下症)、副腎褐色細胞腫瘍の発生頻度増加：雄マウス、甲状腺癌の発生増加：フット	経口(強制)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	下痢、粘液便、流涎	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	-	-	-	-	-	-	未評価	-	https://www.fsc.go.jp/FoodSafety/HazardAssessment/chemicals/alachlor.pdf	2013/3/18	-	
24	アルジカルブ	Aldicarb	116-06-3	農産物及び畜産物中：アルジカルブ、アルジカルブスルホキシド、アルジカルブスルホン	農薬	殺虫剤	カーバメイト系	CHE 活性阻害	陽性	脳及び赤血球CHE 活性阻害(20%以上)	経口(不評)	急性毒性試験	単回	ヒト	赤血球CHE 活性阻害(20%以上)	LOAEL: 0.025 mg/kg 体重	ADI: 0.00025 mg/kg 体重/日	SF:100 標本:3 検体数:10 LOAEL使用:10	-	-	-	-	-	-	未評価	-	https://www.fsc.go.jp/FoodSafety/HazardAssessment/chemicals/aldicarb.pdf	2013/9/30	-	
25	アルドキシカルブ	Aldoxycarb	1646-88-4	農産物中：アルドキシカルブ(殺虫化合物のみ)	農薬	殺虫剤	カーバメイト系	CHE 活性阻害	陽性	赤血球CHE 活性阻害(20%以上)	経口(強制)</																			

[illegible]

ID	日本国名	Substance	CAS番号	ばい塵評価対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機序	遺伝毒性	毒性所見	ADR化学物質						ADR生物農薬						食品使用料評書		備考		
											Point of Departure					健康影響に基づく懸念		SF、UF	Point of Departure				ARID	SF		評価書	評価結果通知日
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント					
41	イミダクロプリド	imidacloprid	138261-41-8	農薬 ・農作物：イミダクロプリド(脱化化合物のみ) ・畜産物：イミダクロプリド、6-クロロピリジリル基を有する代謝物	農業用	殺虫剤	ネオニコチノイド系	ニコチン性アセチルコリン受容体のブロックとして働き、シナプト伝達を遮断	-	神経系(脳腫瘍)、体重増加抑制/脳腫瘍、運動能力及び移動能力低下：ラット	経口(経腸)	慢性毒性試験/発がん性併合試験	2年間	ラット	甲状腺CYP19D阻害作用の増加 NOAEL: 5.7 mg/kg 体重/日 ADI: 0.057 mg/kg 体重/日	SF:100	①②③経口(経腸) ①②一般毒理試験 ③急性毒性試験	①胃液性・運動能力低下、 運動能力低下抑制効果、瞳孔反射抑制 ③運動能力低下、一過性の振戦	NOAEL: 10 mg/kg 体重 0.1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/FoodSafetyCenter/Download/Detail.aspx?MenuID=1113&FileID=201	2016/7/12	-				
42	イミノクタジン	iminoctadine	169202-06-6 (イミノクタジンアルベシル塩酸塩として)。 57520-17-9 (イミノクタジン酢酸塩として)	農薬 ・農作物：イミノクタジンアルベシル塩酸塩 ・イミノクタジン酢酸塩及びイミノクタジン	農業用	殺虫剤	グアニジン系	抑製生合成阻害	陰性	腎臓(尿酸症など炎症性)、雄性生殖腺(精子形成不全及び嚢中低減：イヌ、精子内嚢腫：ラット)/骨髄造血(脾臓中心結合：ウサギ)	経口(経腸)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	精巣精子形成不全 NOAEL: 0.239 mg/kg 体重/日 (イミノクタジンとして)。 0.9 mg/kg 体重/日 (イミノクタジンアルベシル塩酸塩として)	ADI: 0.0023 mg/kg 体重/日 (イミノクタジンとして)。 0.009 mg/kg 体重/日 (イミノクタジンアルベシル塩酸塩として)	SF:100	経口(経腸)	致変性試験	ウサギ	体重増加抑制：母動物	NOAEL: 0.31 mg/kg 体重/日 (イミノクタジンとして)。 0.08 mg/kg 体重/日 (イミノクタジン酢酸塩として)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/FoodSafetyCenter/Download/Detail.aspx?MenuID=1113&FileID=210	2016/6/4	-	
43	イミノクタジンアルベシル塩酸塩	iminoctadine hys (albesilate)	169202-06-6	農薬 ・イミノクタジンアルベシル塩酸塩及びイミノクタジン	農業用	殺虫剤	グアニジン系	抑製生合成阻害	陰性	腎臓(尿酸症など炎症性)、雄性生殖腺(精子形成不全：イヌ、精子内嚢腫：ラット)/骨髄造血(脾臓中心結合：ウサギ)	経口(経腸)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	精巣精子形成不全 NOAEL: 0.9 mg/kg 体重/日 (イミノクタジンアルベシル塩酸塩として)	ADI 0.009 mg/kg 体重/日 イミノクタジンアルベシル塩酸塩として	SF:100	経口(経腸)	致変性試験	ウサギ	体重減少：母動物	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日 (イミノクタジンアルベシル塩酸塩として)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/FoodSafetyCenter/Download/Detail.aspx?MenuID=1113&FileID=210	2016/6/4	イミノクタジンとして評価。42を参照。	
44	イミノクタジン酢酸塩 (旧名称：アザナシン)	iminoctadine triacetate / former name : Quazoline triacetate	57520-17-9	農薬 ・イミノクタジン酢酸塩及びイミノクタジン	農業用	殺虫剤	グアニジン系	抑製生合成阻害	陰性	腎臓(尿酸症など炎症性)、雄性生殖腺(精子形成不全：イヌ、精子内嚢腫：ラット)/乳腺腫瘍細胞腫瘍の発生頻度増加：ラット、乳腺腫瘍(乳腺癌の発生頻度増加：雄マウス、腎上腺性腫瘍：マウス)	①経口(経腸) ②慢性毒性試験	①90日間 ②1年間	①②イヌ	①軽重重量減少、胸腺腫瘍学的変化、 乳腺腫瘍増悪	ADI: 0.002 mg/kg 体重/日 (イミノクタジン酢酸塩として)	SF:100	経口(経腸)	致変性試験	ウサギ	体重増加抑制：母動物	NOAEL: 8 mg/kg 体重/日 (イミノクタジン酢酸塩としてイミノクタジン酢酸塩として)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/FoodSafetyCenter/Download/Detail.aspx?MenuID=1113&FileID=210	2016/6/4	イミノクタジンとして評価。42を参照。		
45	イミベンコナゾール	imibenconazole	86598-92-7	農薬 ・イミベンコナゾール、2,6-ジクロロ-N-(4-(2,6-ジメチルトリフルオロイミド)アセトアミド及び2,6-ジクロロアニリン	農業用	殺菌剤	トリアゾール系	エルゴステロール合成阻害	陰性	肝臓(小葉中心性肝臓病変、クッパー細胞内褐色色素沈着)、血液(赤血球形態異常増加)	経口(経腸)	発がん性試験	18ヶ月間	マウス	緑内障色素濃度増加 NOAEL: 0.984 mg/kg 体重/日 ADI: 0.0098 mg/kg 体重/日	SF:100	-	-	-	-	-	-	未評価	-	https://www.fsc.go.jp/FoodSafetyCenter/Download/Detail.aspx?MenuID=1113&FileID=201	2007/12/20	-
46	インダナファン	indanofan	133220-30-1	農薬 ・殺菌剤及び水溶液中：インダナファン(脱化化合物のみ)	農業用	殺菌剤	インダノール系	脂肪酸化及たんぱく質生合成阻害	-	血管収縮異常(出血)	経口(経腸)	慢性毒性試験/発がん性併合試験	2年間	ラット	出血に関連した病態併発(腸管のターム領域内容物) NOAEL: 0.356 mg/kg 体重/日 ADI: 0.0035 mg/kg 体重/日	SF:100	-	-	-	-	-	-	未評価	-	https://www.fsc.go.jp/FoodSafetyCenter/Download/Detail.aspx?MenuID=1113&FileID=201	2010/9/9	-
47	インドキサカルブ	indoxacarb	173584-44-6	農薬 ・インドキサカルブ(脱化化合物のみ)	農業用	殺虫剤	オキサジアジン系	ナトリウムチャンネル阻害	陰性	急性性貧血	経口(経腸)	慢性毒性試験/発がん性併合試験	2年間	ラット	体重増加抑制 NOAEL: 1.04 mg/kg 体重/日 ADI: 0.0052 mg/kg 体重/日	AD: 0.0052 mg/kg 体重/日 SF:200 母乳分泌抑制率10% インドキサカルブPMFを用いた試験を実施2回	-	-	-	-	-	-	未評価	-	https://www.fsc.go.jp/FoodSafetyCenter/Download/Detail.aspx?MenuID=1113&FileID=201	2006/4/3	-
48	インビルフルキサム	inpyflusam	1352994-67-2	農薬 ・殺菌剤及び水溶液中：インビルフルキサム(脱化化合物のみ)	農業用	殺菌剤	-	光合成における電子伝達系阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(胆汁性肝臓病変)	経口(カペレル)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	副腎皮質ホルモン分泌亢進 NOAEL: 6 mg/kg 体重/日 ADI: 0.06 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(経腸)	急性性神経毒性試験	ラット	体温低下、四肢運動量減少：雄	NOAEL: 30 mg/kg 体重 0.3 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/FoodSafetyCenter/Download/Detail.aspx?MenuID=1113&FileID=210	2022/12/14	-		
49.1	フニコナゾールP	Uniconazole P	83657-17-4	農薬 ・フニコナゾールP及び(E)-((E)-1-(4-トリフロロフェニル)-4-(4-ジメチルペンチ-1,2,4-トリazol-1-イル)ペンタ-1,3-ジオール																							

[illegible]

ID	日本国名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機序	遺伝毒性	急性毒性	ADN設定情報						ARND設定情報						食品衛生審議会審査		備考				
											Point of Departure					健康影響に基づく 指標値	SF、UF	Point of Departure				ARID	SF	評価書		評価結果通知日			
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント			NOAEL等	経路	試験	動物種						エンドポイント	NOAEL等	
70	オキシフルoralフェン	Oxyfluorfen	42874-63-3	農薬中：オキシフルoralフェン(糖化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ジフェニルエーテル系	プロトコル・フリンゾール・シグナル伝達阻害	慢性	血液(RBC)形態異常、Hb及びHt減少)、肝臓(肝細胞増殖・免疫反応抑制)、腎臓(腎臓機能低下)/肝臓(肝細胞増殖及び免疫反応抑制)；腫瘍発生	経口(経口)	慢性毒性試験/がん性試験	2年間	ラット	肝臓細胞大：癌	NOAEL: 2.43 mg/kg 体重/日	ADI: 0.024 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsa.go.jp/food/safety/eat/drug/oxifluorfen.pdf	2019/3/25	—	
71	オキシ銅	Oxide Cu	10380-28-6	農薬中：オキシ銅(糖化合物のみ)	農薬	殺菌剤	有機銅系	鉄水素錯合物	慢性	非重増加抑制、消化器障害、軟便、下痢)	経口(経口) 経口(腹腔内)	慢性毒性試験 急激な急性毒性試験	11年間 290日間	3Dマウス	①喉嚨、軟便 ②嘔吐	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsa.go.jp/food/safety/eat/drug/oxidecu.pdf	2011/4/22	—	
72	オキサコナゾールフルマル酸塩	Oxasconazole fumarate	174212-12-5	農薬中：オキサコナゾールフルマル酸塩、オキサコナゾール及び4-(ジメチル-3-オキソブチリジン)-2-オン	農薬	殺菌剤	イミダゾール系	エネルギー代謝阻害	慢性	非重増加抑制、肝臓(重量増加、小腸中心性肝細胞増殖)	経口(経口)	慢性毒性試験/がん性試験	2年間	ラット	非重増加抑制	NOAEL: 3 mg/kg 体重/日	ADI: 0.03 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(経口)	急性毒性試験	ラット	体重減少/増加抑制：①動物、 ②・胎児死亡率上昇：胎児	NOAEL: 20 mg/kg 体重/日	0.2 mg/kg 体重	SF:100	—	https://www.fsa.go.jp/food/safety/eat/drug/oxasconazolefumarate.pdf	2019/3/26	—
73	オキシリニン酸	Oxalic acid	14698-29-4	農薬中：オキシリニン酸(糖化合物のみ)	農薬 & 動物用医薬品	殺菌剤 (抗真菌)	キノリン系	DNA複製阻害	慢性	非重増加抑制、糖尿病(膵臓β細胞減少)、肝臓(重量増加)、腎臓(腎臓機能低下及び行動変化)/糖尿病(膵臓β細胞の増加)；ラット	経口(経口)	2世代繁殖試験	—	ラット	非重増加抑制	NOAEL: 2.18 mg/kg 体重/日	ADI: 0.021 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(経口)	急性神経毒性試験	ラット	自発運動量増加	NOAEL: 6 mg/kg 体重	0.06 mg/kg 体重	SF:100	—	https://www.fsa.go.jp/food/safety/eat/drug/oxalicacid.pdf	2019/8/27	—
74	オリサストロビン	Oryzastrobilin	248583-16-1	食品中：オリサストロビン及びそのEZ異性体	農薬	殺菌剤	ステロイド系	合成成分における電子伝達系阻害	慢性	十二指腸潰瘍；ラット及びマウス、甲状腺腫瘍；ラット	経口(経口)	慢性毒性試験/がん性試験	2年間	ラット	十二指腸潰瘍と上皮癌	NOAEL: 5.2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.052 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsa.go.jp/food/safety/eat/drug/orizastrobilin.pdf	2008/3/27	—	
75	カスガマイシン	Kasugamycin	13408-46-9	農薬中：カスガマイシン(糖化合物のみ)	農薬	殺菌剤	アミノグリコシド系	タンパク質合成阻害	慢性	非重増加抑制、産卵及び胚管内着、赤い乳房炎潰瘍；イヌ)、腎臓(近位尿管管上皮肉色変異型)、肺臓(肺動脈硬化)/肺動脈硬化及び免疫低下；ラット	経口(経口)	2世代繁殖試験	—	ラット	非重増加抑制：肺動脈硬化	NOAEL: 9.43 mg/kg 体重/日	ADI: 0.094 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsa.go.jp/food/safety/eat/drug/kasugamycin.pdf	2020/10/27	—	
76	カズサキス	Cedusafos	95465-99-9	農薬中：カズサキス(糖化合物のみ)	農薬	殺菌剤	有機リン系	AChE 活性阻害	慢性	脳及び赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	経口(経口)	2世代繁殖試験	—	ラット	非重増加抑制及び赤血球ChE 活性阻害(20%以上)；腫瘍	NOAEL: 0.025 mg/kg 体重/日	ADI: 0.00025 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(経口)	ChE 活性阻害試験	ラット	赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.5 mg/kg 体重	0.005 mg/kg 体重	SF:100	—	https://www.fsa.go.jp/food/safety/eat/drug/cedusafos.pdf	2021/5/18	—
77	カフェストール	Cafenestrole	125306-83-4	-農薬中：カフェストール(糖化合物のみ)、 -食品中：カフェストール及びβ-2,4,6-トリメチルフェニルカルボニル-1,3,5-ビス(4-トリアゾール)	農薬	殺菌剤	トリアゾール系	植物細胞壁の合成阻害	慢性	小腸(空腸粘膜上皮肉化、空腸粘膜乳白色化)、肝臓(脾対及び重量減少、肝管上皮細胞脂肪化)、神経線維変性	経口(経口)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	Hb、Ht及びRBC減少；腫瘍	NOAEL: 0.3 mg/kg 体重/日	ADI: 0.003 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsa.go.jp/food/safety/eat/drug/cafenestrole.pdf	2008/2/21	—	
78	カルタップ、オキサクワム及びベネスタップ®2	Carbo hydrochloride, Thioxycarbonyl hydrazine, Bensultap	15263-62-2 (カルタップ塩酸塩として)、 31895-22-4 (オキサクワムシュウ酸塩として)、 17006-31-4 (ベネスタップとして)	農薬中：カルタップ塩酸塩、カルタップ、オキサクワムシュウ酸塩、オキサクワム、ベンスタップ及びオキサクワム(アルカリ条件下で加水分解、酸化することによりオキサクワムに転換される代謝物を含む。)	農薬	殺菌剤	ネイロキシン系	AChE 活性阻害	慢性	非重増加抑制、脳症、悪寒、血尿(腎臓)、肝臓(重量増加及び小腸中心性肝細胞増殖)/肝臓(肝細胞増殖と免疫反応抑制)；ラット	経口(経口)	2世代繁殖試験	—	ラット	非重増加抑制	NOAEL: 2.52 mg/kg 体重/日 (カルタップとして) 1.6 mg/kg 体重/日 (カルタップ塩酸塩として)	ADI: 0.016 mg/kg 体重/日 (カルタップとして) 0.0016 mg/kg 体重/日 (カルタップ塩酸塩として)	SF:100	①急性神経毒性試験 ②一般毒性試験 ③赤血球検査	④ラット ⑤マウス ⑥ラット	①慢性神経毒性試験 ②慢性毒性試験 ③慢性毒性試験	NOAEL: ①20mg/kg 体重 (カルタップ塩酸塩として) ②10 mg/kg 体重/日 (オキサクワムシュウ酸塩として) ③10 mg/kg 体重/日 (カルタップ塩酸塩として)	0.1 mg/kg 体重 (カルタップ塩酸塩として) 0.01 mg/kg 体重 (オキサクワムシュウ酸塩として) 0.01 mg/kg 体重/日 (カルタップ塩酸塩として)	SF:100	—	https://www.fsa.go.jp/food/safety/eat/drug/carbohydrochloride.pdf	2024/1/17	実証は2019年6月4日の第1版	
79	カルタップ (カルタップ塩酸塩) ®2	Carbo hydrochloride	15263-62-2	農薬中：カルタップ塩酸塩、カルタップ及びオキサクワムシュウ酸塩(アルカリ条件下で加水分解、酸化することによりオキサクワムに転換される代謝物を含む。)	農薬	殺菌剤	ネイロキシン系	AChE 活性阻害	慢性	非重増加抑制、脳症	経口(経口)	慢性毒性試験	2年間	サル	非重増加抑制	NOAEL: 3 mg/kg 体重/日	ADI: 0.03 mg/kg 体重/日	SF:100	①急性神経毒性試験 ②一般毒性試験	④ラット ⑤マウス	①慢性神経毒性試験 ②慢性毒性試験 ③慢性毒性試験	NOAEL: 10 mg/kg 体重	0.1 mg/kg 体重	SF:100	—	https://www.fsa.go.jp/food/safety/eat/drug/carbohydrochloride.pdf	2024/1/17	カルタップ塩酸塩、オキサクワムシュウ酸塩及びベネスタップのグループとして評価。78番を参照。実証は2019年6月4日の第1版	
80	カルバシル	Carbaryl	63-25-2	農薬中及び畜産物中：カルバシル(糖化合物のみ)	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤	カーバメイト系	AChE 活性阻害	慢性	ChE 活性阻害(20%以上)、肝臓(小腸中心性肝細胞増殖)、腎臓(近位尿管管上皮肉化形成)、肺動脈(肺動脈硬化形成)；ラット、肺動脈(肺動脈硬化形成)；マウス、甲状腺(甲状腺細胞増殖)；ラット、血液(貧血)；マウス	経口(経口)	がん性試験	2年間	マウス	血液腫瘍	LOAEL: 14.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0073 mg/kg 体重/日	SF:2000 標準-10 標準-10 標準性毒性が認められたLOAEL使用-20	経口(経口)	急性、亜急性及び急速神経毒性試験並びにChE 感受性試験	ラット	脳及び赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	0.01 mg/kg 体重	SF:100	—	https://www.fsa.go.jp/food/safety/eat/drug/carbaryl.pdf	2018/9/4	—
81	カルプロバミド	Carpropamid	104030-54-8	食品中：カルプロバミド(糖化合物のみ)	農薬	殺菌剤	シクロプロパンカルボキサミド系	チロニン合成阻害	慢性	肝臓(脾対及び重量増加、肝細胞増殖)	経口(経口)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	脾対重量増加：癌	NOAEL: 1.43 mg/kg 体重/日	ADI: 0.014 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsa.go.jp/food/safety/eat/drug/carpropamid.pdf	2007/12/13	—	
82	カルボキシン	Carbozin	5234-68-4	農薬中：カルボキシン及びスルカルホド	農薬	殺菌剤	—	合成成分における電子伝達系阻害	慢性	肝臓(小腸中心性肝細胞増殖)、腎臓(慢性腎炎、炎症性腎性腎炎)	経口(経口)	慢性毒性試験/がん性試験	不明	ラット	非重増加抑制及びBUN増加：癌	NOAEL: 0.8 mg/kg 体重/日	ADI: 0.008 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsa.go.jp/food/safety/eat/drug/carbozin.pdf	2006/9/25	—	
83	カルボスルファン	Carbosulfan	55285-14-8	-農薬中及び畜産物中：カルボスルファン並びにカルボフラン及びβ-ヒドロキシカルボフラン (いずれも動物由来を含む。) -食品中：カルボスルファン及びカルボフラン	農薬	殺虫剤	カーバメイト系	AChE 活性阻害	慢性	赤血球及び脳ChE 活性阻害(20%以上)、体重増加抑制、脳出血(脳出血)、神経毒性；ラット(赤血球減少及び免疫反応)；ラット(赤血球減少)；ラット	経口(経口)	急性神経毒性試験	単回	ラット	赤血球及び脳ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.005 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(経口)	急性神経毒性試験	ラット	赤血球及び脳ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.5 mg/kg 体重	0.005 mg/kg 体重	SF:100	—	https://www.fsa.go.jp/food/safety/eat/drug/carbosulfan.pdf	2020/2/4	—

[illegible]

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機序	遺伝毒性	毒性所見	AD設定情報						健康影響に基づく指導値	SF、UF	ARSD設定情報						食品添加物評価書		備考								
											Point of Departure								Point of Departure						Point of Departure						ARSD	SF	評価書	評価基準通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等	経路	試験		期間	動物種	エンドポイント					NOAEL等
96	グリセオート① (グリセオートインゾロビ アミン塩、グリセオート ナトリウム塩及びグリセオート カリウム塩)	Glycosate (Glycosate- isopropylammi- um, Glycosate- ammonium, Glycosate- potassium)	1071-83-6 (グリセオートとして)、 38641-94-0 (グリセオートインゾロビ アミン塩として)、 40465-66-5 (グリセオートナトリウ ム塩として)、 70901-12-1及び 39600-42-5 (グリセオートカリウム塩 として)	農薬物中：グリセオート(糖化化合物のみ)	農薬	除草剤	アミノ酸系	EPSP シン ターゼ (EPSPS)の 阻害	慢性	体重増加抑制、消化管(下痢、軟便)/腎臓部分の糸状体 も有する胎児の増加(ラット)	経口(強制)	発生毒性試験	妊娠6~27日	ウサギ	子宮及び胎体増重：母動物	NOAEL: 75 mg/kg 体 重/日	ADI: 0.75 mg/kg 体重/日	SF100	—	—	—	—	—	NOAEL: 急性非経口用量 (ARSD設定のカットオ フ値500 mg/kg体重) 以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsc/attach/attach.do?attachId=1400160016&attachFileId=1400160016	2016/7/12	グリセオート①①～⑤を基に総合的に 判断、94を参照						
97	グリセオート② (グリセオートカリウム塩)	Glycosate 2 (Glycosate- potassium)	1071-83-6 (グリセオートカリウムと して)、 39600-42-5 (グリセオートカリウム塩 として)	農薬物中：グリセオート及びN-アセチル グリセオート	農薬	除草剤	アミノ酸系	EPSP シン ターゼ (EPSPS)の 阻害	慢性	体重増加抑制、肝臓(ALT、ALP 増加)	経口(強制)	発生毒性試験	妊娠7～19日	ウサギ	体重増加抑制：母動物	NOAEL: 100 mg/kg 体重/日	ADI: 1 mg/kg 体重/日	SF100	—	—	—	—	—	NOAEL: 急性非経口用量 (ARSD設定のカットオ フ値500 mg/kg体重) 以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsc/attach/attach.do?attachId=1400160016&attachFileId=1400160016	2016/7/12	グリセオート①①～⑤を基に総合的に 判断、94を参照						
98	グリセオート③ (グリセオートインゾロビ アミン塩)	Glycosate 3 (Glycosate- isopropylammi- um)	1071-83-6 (グリセオートとして)、 38641-94-0 (グリセオートインゾロビ アミン塩として)	農薬物中：グリセオート(糖化化合物のみ)	農薬	除草剤	アミノ酸系	EPSP シン ターゼ (EPSPS)の 阻害	慢性	消化管(下痢、腸管拡張、腸管弛緩障害)、腎臓(尿蛋白増 加)、肝臓(ALT 増加、肝臓脂肪)、血液(赤血球減少)	経口(強制) ①経口(ラット) ②経口(ラット)	①急性全身毒性試験 ②慢性全身毒性試験	①290 日間 31日間	①ラット ②ウサギ	①軟便、下痢 ②体重増加抑制 ③下痢、血尿	NOAEL: 100 mg/kg 体重/日	ADI: 1 mg/kg 体重/日	SF100	—	—	—	—	—	NOAEL: 急性非経口用量 (ARSD設定のカットオ フ値500 mg/kg体重) 以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsc/attach/attach.do?attachId=1400160016&attachFileId=1400160016	2016/7/12	グリセオート①①～⑤を基に総合的に 判断、94を参照						
99	グリセオート④ (グリセオートインゾロビ アミン塩)	Glycosate 4 (Glycosate- isopropylammi- um)	1071-83-6 (グリセオートとして)、 38641-94-0 (グリセオートインゾロビ アミン塩として)	農薬物中：グリセオート(糖化化合物のみ)	農薬	除草剤	アミノ酸系	EPSP シン ターゼ (EPSPS)の 阻害	慢性	体重増加抑制、消化管(軟便、腸管弛緩障害)、血液(尿 血)	経口(強制)	発生毒性試験	妊娠6～18日	ウサギ	軟便、流下・早産及び体重増 加抑制傾向：母動物	NOAEL: 100 mg/kg 体重/日	ADI: 1 mg/kg 体重/日	SF100	—	—	—	—	—	NOAEL: 急性非経口用量 (ARSD設定のカットオ フ値500 mg/kg体重) 以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsc/attach/attach.do?attachId=1400160016&attachFileId=1400160016	2016/7/12	グリセオート①①～⑤を基に総合的に 判断、94を参照						
100	グリセオート⑤ (グリセオートインゾロビ アミン塩)	Glycosate 5 (Glycosate- isopropylammi- um)	1071-83-6 (グリセオートとして)、 38641-94-0 (グリセオートインゾロビ アミン塩として)	農薬物中：グリセオート(糖化化合物のみ)	農薬	除草剤	アミノ酸系	EPSP シン ターゼ (EPSPS)の 阻害	慢性	消化管(軟便、下痢)	経口(強制)	発生毒性試験	妊娠7～19日	ウサギ	死亡、下痢、体重増加抑 制：母動物	NOAEL: 200 mg/kg 体重/日	ADI: 2 mg/kg 体重/日	SF100	—	—	—	—	—	経口経口投与率により 生ずる可能性のある毒 性影響は認められな かったため、急性非経 口用量(ARSD)は設定す る必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsc/attach/attach.do?attachId=1400160016&attachFileId=1400160016	2016/7/12	グリセオート①①～⑤を基に総合的に 判断、94を参照						
101	グルカシネート	Glufosinate- ammonium	77182-82-2 (グルカシネートアンモニ ウム塩として)、 70919-13-5 (グルカシネートナトリ ウム塩(生体内では遊離))	農薬物及び畜産物中：グルカシネート(グル カシネートナトリウム塩)、3-メチルホス フィニルホスフィン酸、シメタメトミド、 ホメチルホスファートナトリウム塩(生体内では遊離))	農薬	除草剤	アミノ酸系	グルタミ ン合成阻害 剤	慢性	中枢神経系(運動、興奮性、大脳の神経細胞死亡)、腎臓 (重量増加)、血液(血球)	経口(強制)	2世代繁殖試験	—	ラット	腎臓及び比重重量増加 F ₁ (胎動物)及びF ₂ (胎動物)	NOAEL: 0.91 mg/kg 体 重/日	ADI: 0.0091 mg/kg 体重/ 日	SF100	経口(強制)	急性毒性試験	ウサギ	体重減少及び胎動減 少：母動物	NOAEL: 1 mg/kg 体 重/日	0.01 mg/kg 体重	SF100	https://www.fsc.go.jp/fsc/attach/attach.do?attachId=1400160016&attachFileId=1400160016	2023/2/1	—							
102	クレシニウム塩	Krescim- methyl	142390-89-0	農薬物、畜産物及び配合剤中：クレシニ ウム塩(糖化化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ストロビ リン系	光合成にお ける電子伝 達系阻害	慢性	肝臓(肝臓肥大、実質細胞障害)/腎臓(腎臓の発生頻度増 加：																									

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく発評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機序	通知毒性	毒性所見	AD(設定前)					AR(設定前)					食品健康被害評価書		備考					
											Point of Departure					健康影響に基づく 指標値	SF、UF	Point of Departure					AR(0)	SF				
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等		経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等						
110	クロラントラニリブロール	Chlorantraniliprole	500008-45-7	農産物、畜産物及び魚介類中：クロラントラニリブロール(農化化合物のみ)	農薬	殺虫剤	アクトランリクツジファミド系	リアマジン受容体のカルシウムチャネルを阻害	慢性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大、変異肝細胞変)	経口(経腸)	若がん性試験	18ヵ月間	マウス	小葉中心性肝細胞肥大及び変異肝細胞変：雄	NOAEL: 158 mg/kg 体重/日	ADI: 1.5 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	胃前経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参考用量(AR)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/pdf/20160601/201606011111004.pdf#page=200	2017/4/18	—
111	クロロエトキシナス	Chloretoxyfas	54593-83-8	農産物中：クロロエトキシナス(農化化合物のみ)	農薬	殺虫剤	有機リン系	ChE 活性阻害	慢性	赤血球及び脳ChE 活性阻害(20%以上)	経口(経腸)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.063 mg/kg 体重/日	ADI: 0.00063 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	未評価	—	2009/1/8	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/pdf/200901/20090111004.pdf#page=200	
112	クロルピクリン (トリクロロエトロメタン)	Chlorpyrifos (Trichloroethomethane)	76-66-2	農産物中：クロルピクリン(農化化合物のみ)として	農薬	殺虫剤、殺菌剤、殺草剤	—	①A 酵素阻害	慢性	前胃(粘膜上皮形成、角化亢進)、血液(貧血)/腸気管支肺動脈、肺臓及びハーダー腺腫瘍の発生頻度増加；成雄マウス、前胃の扁平上皮乳頭腫及び扁平上皮乳頭癌の発生頻度増加；雄マウス	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	嘔吐(餌料塊及び泡沫)	NOAEL: 0.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.001 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	フラット	合気運動低下：雄、合気運動量減少：雌	NOAEL: 50 mg/kg 体重	0.5 mg/kg 体重	SF:100	2021/7/12	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/pdf/202107/202107111004.pdf#page=210
113	クロルピリキス	Chlorpyrifos	2921-88-2	農産物、畜産物及び魚介類中：クロルピリキス(農化化合物のみ)	農薬	殺虫剤	有機リン系	ACHE 活性阻害	慢性	脳及び赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	①近経口(経腸)②経口(強制)	①慢性毒性試験/若がん性併合試験②2世代繁殖試験③非生殖毒性試験④慢性毒性試験	①2年間②1世代繁殖試験③1年間/2年間	①マウス②イヌ	①赤血球ChE 活性阻害(20%以上)：雄、脳ChE 活性阻害(20%以上)：雄②赤血球ChE 活性阻害(20%以上)：雌動物③赤血球ChE 活性阻害(20%以上)：雌動物④赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.001 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(不評)	単回投与試験	ヒト	赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 1 mg/kg 体重	0.1 mg/kg 体重	SF:10	2018/7/24	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/pdf/201807/201807111004.pdf#page=210
114	クロルフェナピル	Chlorfenvapir	12463-73-0	農産物中：クロルフェナピル(農化化合物のみ)	農薬	殺虫剤(殺ダニ剤)	ピロリル系	酸化剤リン酸化を介した阻害	慢性	神経(動物の空胞化、肝臓(肝細胞肥大)	経口(経腸)	慢性神経毒性試験	1年間	フラット	小脳及び脊髄細胞の腫瘍：雄	NOAEL: 2.6 mg/kg 体重/日	ADI: 0.026 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	未評価	—	2013/7/29	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/pdf/201307/20130711004.pdf#page=200	
115	クロルフルアズロン	Chlorfluazuron	71422-47-8	農産物及び畜産物中：クロルフルアズロン(農化化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ベンゾイミドフェニル炭素系	キチン質の合成阻害	慢性	肝臓(重量増加、Chol増加、甲状腺(C)細胞過形成：フラット)/子宮内胎児死率の発生頻度増加：マウス	経口(経腸)	慢性毒性試験/若がん性併合試験	2年間	フラット	TCchol及びChol増加：雄	NOAEL: 3.3 mg/kg 体重/日	ADI: 0.033 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参考用量(AR)設定の cutoff オフ値(500 mg/kg 体重)以上	設定の必要なし	—	2023/5/17	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/pdf/202305/202305111004.pdf#page=210
116	クロルプロファム	Chlorpropham	101-21-3	農産物及び畜産物中：クロルプロファム(農化化合物のみ)	農薬	殺草剤、植物成長調節剤	カーバメイト系	細胞分裂阻害	慢性	血液(溶血性貧血、MethH血症)、甲状腺(び慢性肉腫上皮細胞過形成：イヌ)/精巣間細胞腫瘍の発生頻度増加：フラット	経口(経腸)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	甲状腺腺対及び生殖腫瘍増	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	単回投与試験	イヌ	活動低下、嘔吐及び拍動(strong pulse)	NOAEL: 50 mg/kg 体重	0.5 mg/kg 体重	SF:100	2015/6/9	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/pdf/201506/20150611004.pdf#page=200
117	クロルメコート (クロルメコートクロリド)	Chloromequat (chloride)	999-81-5	農産物中：クロルメコート(農化化合物のみ)	農薬	植物成長調節剤	—	ジベレリン合成阻害	慢性	体重増加抑制、神経系(振動、流産)/交配率低下及び産仔数減少：フラット	①経口(経腸)②経口(強制)	①慢性毒性試験②非生殖毒性試験	①1年間②妊娠7-19日	①イヌ②ウサギ	①流産②死産、体重増加抑制：雌動物	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(経腸)	慢性毒性試験	イヌ	下痢及び死産	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	0.05 mg/kg 体重	SF:100	2017/12/12	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/pdf/201712/20171211004.pdf#page=210
118	クロロタロニル	Chlorothalonil	18914-45-6	・農産物中：クロロタロニル(農化化合物のみ) ・畜産物中：クロロタロニル及び2,5,6-トリクロロ-ヒドロキシシソフタロニトリル(代謝物1)	農薬	殺菌剤	フェニル系	直接又は酵素タンパク質への作用	慢性	・クロロタロニル：腎臓(近位尿管上皮過形成)、前胃(粘膜上皮過形成、角化亢進)/前胃乳頭腫及び扁平上皮癌並びに腎臓副腎腫瘍及び肺臓の発生頻度増加：フラット及びマウス ・代謝物1：血液(貧血)、肝臓(肝細胞変死：マウス)、腎臓(近位腎管変性：イヌ、重量増加)	①近経口(経腸)	①若がん性試験②慢性毒性試験	①2年間②1年間	①マウス②イヌ	①前胃粘膜角化亢進及び扁平上皮過形成：雄②腎臓C減少：雄(代謝物1として)	NOAEL: 15.86 mg/kg 体重/日 ADI: 16.018 mg/kg 体重/日 (クロロタロニルとして) 20.083 mg/kg 体重/日 (代謝物1として)	①2SF:100	①近経口(強制)	①単回経口投与毒性試験、腎臓の病理組織学的検査の総合評価②発生毒性試験	①フラット②ウサギ	①近位尿管上皮癌上皮癌化：雄②副腎腫瘍の頻度の増加(クロロタロニルとして) ③0.025 mg/kg 体重(代謝物1として)	①0.6 mg/kg 体重(クロロタロニルとして) ②0.5 mg/kg 体重(代謝物1として)	①2SF:100	2018/3/27	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/pdf/201803/20180311004.pdf#page=210		
119.1	サフルフェナシル	Sulfufenacil	372137-35-4	農産物及び畜産物中：サフルフェナシル(農化化合物のみ)	農薬	殺草剤	スルホニルアミド系	プロトポムフィノーグリン(クオインダーゼ)阻害	慢性	血液(小確性低色素性貧血)、肝臓(脂肪化)/生後4日生存受数減少及び奇形奇形：フラット	経口(経腸)	若がん性試験	18ヵ月間	マウス	肝サロイド変性：雄	NOAEL: 0.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.009 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	胃前経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参考用量(AR)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし(一般の集団)	—	2015/12/22	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/pdf/201512/20151211004.pdf#page=200
119.2	サフルフェナシル	Sulfufenacil	372137-35-4	農産物及び畜産物中：サフルフェナシル(農化化合物のみ)	農薬	殺草剤	スルホニルアミド系	プロトポムフィノーグリン(クオインダーゼ)阻害	慢性	血液(小確性低色素性貧血)、肝臓(脂肪化)/生後4日生存受数の減少及び奇形奇形：フラット	経口(経腸)	若がん性試験	18ヵ月間	マウス	肝サロイド変性：雄	NOAEL: 0.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.009 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	フラット	奇形奇形：胎児	0.05 mg/kg 体重/日	0.05 mg/kg 体重	SF:100	2015/12/22	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/pdf/201512/20151211004.pdf#page=200
120	シアゾファミド	Cyazofamid	120116-88-3	農産物中：シアゾファミド(農化化合物のみ)	農薬	殺菌剤	シアノイミドゾール系	光合成に阻害する電子伝達系阻害	慢性	腎臓(重量増加、尿化：フラット)	経口(経腸)	慢性毒性試験/若がん性併合試験	2年間	フラット	肝及び腎臓重量増加	NOAEL: 17.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.17 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	胃前経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参考用量(AR)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	2021/10/19	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/pdf/202110/202110111004.pdf#page=210
121	シアナジン	Cyanazine	21725-45-2	農産物中：シアナジン(農化化合物のみ)	農薬	殺草剤	トリアジン系	光合成阻害	慢性	体重増加抑制/乳腺腫瘍の発生頻度増加：雄フラット/外長奇形、内臓奇形及び奇形奇形：フラット(胎児)	経口(経腸)	慢性毒性試験/若がん性併合試験	2年間	フラット	乳腺腫瘍の発生頻度増加：雄	NOAEL: 0.053 mg/kg 体重/日	ADI: 0.00053 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	フラット	最高投与量(4.5 mg/kg 体重/日)でも毒性影響なし	NOAEL: 4.5 mg/kg 体重/日	0.045 mg/kg 体重	SF:100	2017/2/28	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/pdf/201702/20170211004.pdf#page=200
122	シアノキス (CYAP)	Cyanophos (CYAP)	2636-26-2	農産物中：シアノキス(農化化合物のみ)	農薬	殺虫剤	有機リン系	ACHE 活性阻害	慢性	脳及び赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	経口(経腸)	慢性毒性試験/若がん性併合試験	2年間	フラット	脳ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.101 mg/kg 体重/日	ADI: 0.001 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	ChE 活性阻害試験	フラット	赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 1 mg/kg 体重	0.01 mg/kg 体重	SF:100	2017/10/17	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/pdf/201710/20171011004.pdf#page=200
123	シアントラニリブロール	Cyentraniliprole	736984-63-1	農産物及び畜産物中：シアントラニリブロール(農化化合物のみ)	農薬	殺虫剤	アクトランリクツジファミド系	リアマジン受容体のカルシウムチャネルを阻害	慢性	体重増加抑制、血液(ALP 増加：イヌ)、肝臓(変異肝細胞腫瘍、小葉中心性肝細胞肥大)、肺臓(粘膜上皮過形成：イヌ)、動脈(動脈炎：イヌ)、甲状腺(重量増加及び甲状腺癌細胞肥大)	経口(経腸)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	ALP 増加：雄	NOAEL: 0.96 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0096 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	胃前経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参考用量(AR)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	2021/5/19	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/pdf/202105/2021051111004.pdf#page=210

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく発評価対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機序	通知毒性	毒性所見	ADK設定情報						ARHD設定情報						食品健康被害評価書		備考								
											Point of Departure					SF、UF	Point of Departure				ARHD	SF	評価書	評価結果通知日									
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等	健康影響に基づく指標値	経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等											
124	ジエトフェンカルブ	Dietofencarb	87130-20-9	農産物中：ジエトフェンカルブ(農化化合物のみ)	農薬	殺菌剤	外フェニルカーベネート系	細胞分裂阻害	慢性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、小葉中心性肝細胞肥大)／腎臓(腎臓細胞腫瘍及び腫瘍の合計の発生頻度増加)：ラット	経口(経口)	慢性毒性/発がん性综合评价試験	2年間	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 42.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.42 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	体温低下、自発運動量減少：雄	NOAEL: 200 mg/kg 体重/日	2 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/pdf/140600000707131126.pdf#=210	2022/8/31	—					
125	シスノピラフェン	Cyrenopafen	560121-52-0	農産物中：シスノピラフェン(農化化合物のみ)	農薬	殺虫剤(殺ダニ剤)	ピラゾール環	光合成における電子伝達系阻害	慢性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、腎臓(腎臓皮質尿細管褐色変性症)、子宮(子宮内腺過形成)、眼(網膜萎縮)/子宮腺癌の発生頻度増加：ラット/発育期の期間延長、妊娠期間短縮及び産床数の減少：マウス	経口(経口) 経口(強制)	①慢性毒性/発がん性综合评价試験 ②発生毒性試験	①2年間 ②23日間	①ラット ②ウサギ	①TQ 減少：雄 ②体重増加抑制：母動物	NOAEL: ①5.1 mg/kg 体重/日 ②5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	—	—	—	経口経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参考用量(ARHD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/pdf/140600000707131126.pdf#=210	2019/1/15	—	
126	ジカンバ	Dicamba	1518-00-9	農産物及び畜産物中：ジカンバ及び3,6-ジクロロ-2-ヒドロキシ安息香酸 (3,6-ジクロロサリチル酸)	農薬	除草剤	芳香族カルボン酸系	オーキシシン操作作用	慢性	神経系(脳萎縮、歩行異常)、体重増加抑制、肝臓(肝細胞肥大)、血液(貧血)	経口(カプセル)	発生毒性試験	妊娠～18日	ウサギ	体重増加抑制：母動物	NOAEL: 30 mg/kg 体重/日	ADI: 0.3 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2012/10/29	—			
127	シクロニリド	Cyclonilide	113136-77-9	農産物及び畜産物中：シクロニリド(農化化合物のみ)	農薬	植物成長調節剤	—	オーキシシン輸送阻害	慢性	体重増加抑制、肝臓(肝細胞腫瘍)/肝細胞尿腫瘍及び肝細胞癌の合計の発生頻度増加傾向：雄ラット	経口(経口)	2世代繁殖試験	—	ラット	腎臓石灰化：F ₁ (雄尿細管)	LOAEL: 1.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0063 mg/kg 体重/日	SF:300 参考:10 獣体:10 LOAEL使用:3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2011/6/2	—			
128	シクロニリプロール	Cyclonilprole	1031756-98-5	農産物中：シクロニリプロール(農化化合物のみ)	農薬	殺虫剤	アントラニルアミド系	リナゾリン受容体のカルシウムチャンネル活性化	慢性	肝臓(重量増加及びALP増加：イヌ)、中脳(ラウ酸細胞肥大：ラット)	経口(経口)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	ALP 増加	NOAEL: 1.29 mg/kg 体重/日	ADI: 0.012 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	—	—	—	経口経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参考用量(ARHD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/pdf/1406000007071311444.pdf#=210	2019/10/15	—	
129	ジクロシメット	Diclosymet	139920-32-4	食品中：ジクロシメット(農化化合物のみ)	農薬	殺菌剤	アミド系	メラニン合成阻害	慢性	肝臓(肝細胞肥大、絶対及び比重量増加)/肝細胞尿腫瘍の発生頻度増加：雄マウス	経口(経口)	慢性毒性/発がん性综合评价試験	2年間	ラット	一過性の体重増加抑制	NOAEL: 0.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.005 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2008/12/18	—			
130	ジクロスラム	Diclosulam	145701-21-9	農産物中：ジクロスラム(農化化合物のみ)	農薬	除草剤	トリアゾロピリミジン環	アセトコクサート合成酵素(ALS)の阻害	慢性	肝臓(肝細胞肥大、比重量増加)、腎臓(腎臓上皮過形成、絶対及び比重量減少)	経口(経口)	慢性毒性/発がん性综合评价試験	2年間	ラット	体重増加抑制、尿比重量減少、尿量増加、腎臓尿毒性	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2008/12/11	—			
131	ジクロトホス	Diclotophos	141-66-2	農産物中：ジクロトホス(農化化合物のみ)	農薬	殺虫剤	有機リン系	—	慢性	赤血球中 AChE 活性阻害(20%以上)	経口(経口)	慢性毒性/発がん性综合评价試験	2年間	ラット	血液、赤血球及び脳 AChE 活性阻害(20%以上)	LOAEL: 0.02 mg/kg 体重/日	ADI: 0.00066 mg/kg 体重/日	SF:300 参考:10 獣体:10 LOAEL使用:3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2007/5/24	—			
132	シクロピリモレート	Cyclopyrimate	499231-24-2	・農産物及び畜産物中：シクロピリモレート(農化化合物のみ) ・殺虫剤中：シクロピリモレート及びモルホリン	農薬	殺虫剤	—	カロバノイド合成阻害作用	慢性	体重増加抑制、肝臓(肝細胞肥大)、中脳(ラウ酸細胞肥大：ラット)、腎臓(尿蛋白増加：イヌ)/肝細胞尿腫瘍及び腫瘍の合計の発生頻度増加：雄ラット、肝細胞尿腫瘍の発生頻度増加：雄マウス	経口(経口)	発がん性試験	2年間	ラット	実質肝細胞癌(肝臓性)：雄	NOAEL: 6.37 mg/kg 体重/日	ADI: 0.063 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	—	—	—	経口経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参考用量(ARHD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/pdf/1406000007071311444.pdf#=210	2018/8/28	—	
133	シクロプロトリン	Cycloprothrin	63935-38-6	農産物及び畜産物中：シクロプロトリン(農化化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ピレスロイド系	神経伝達阻害	慢性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞肥大)/肝細胞尿腫瘍及び肝細胞癌の発生頻度増加：雄マウス、肝細胞尿腫瘍及び肝細胞癌の合計の発生頻度増加：マウス	経口(経口)	慢性毒性/発がん性综合评价試験	2年間	マウス	肝細胞肥大：雄	NOAEL: 8.57 mg/kg 体重/日	ADI: 0.085 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	—	—	—	経口経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参考用量(ARHD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/pdf/1406000007071311444.pdf#=210	2015/2/3	—	
134	ジクロベニル	Dichlobenil	1194-65-6	農産物及び畜産物中：ジクロベニル(農化化合物のみ)	農薬	除草剤	—	細胞の黄変分化の誘起	慢性	肝臓(重量増加、肝細胞肥大)、腎臓(重量増加、慢性腎臓の病変増加、血液(貧血)/肝細胞尿腫瘍の増加)：ラット/過剰胎毒：ラット、外典実質は内臓実質：ウサギ	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	肝絶対及び比重量増加	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2014/7/1	—		
135	ジクロベンチアゾス	Dichlobentazox	957144-77-3	農産物中：ジクロベンチアゾス(農化化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ベンゾイミダゾール環及びイミダゾール環	両腎臓尿性誘導	慢性	体重増加抑制、血液(貧血：イヌ)、肝臓(肝腎臓大/過形成)、十二指腸(絨毛上皮大/過形成)	経口(経口)	慢性毒性/発がん性综合评价試験	2年間	ラット	十二指腸絨毛上皮大/過形成	NOAEL: 5.03 mg/kg 体重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	経口経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参考用量(ARHD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/pdf/1406000007071311266.pdf#=210	2019/5/28	—
136	ジクロロプロップ (ジクロロプロップA) (ジクロロプロップB)	Dichloroprop (Dichloroprop)	120-36-5 (ジクロロプロップAとして) 15165-47-0 (ジクロロプロップBとして)	農産物中：ジクロロプロップ (農化化合物のみ：ジクロロプロップAを含む)	農薬	植物成長調節剤	クロロフェノキシ系	エチレン合成阻害作用	慢性	体重増加抑制、肝臓(肝細胞肥大、線形)、腎臓(重量増加)/分泌率低下及び交尾率低下：ラット	経口(経口)	慢性毒性/発がん性综合评价試験	2年間	ラット	尿比重量減少	NOAEL: 3.64 mg/kg 体重/日	ADI: 0.036 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(不詳)	一般毒試験	マウス	体重歩行、自発運動量減少：雄	NOEL: 30 mg/kg 体重	0.3 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/pdf/1406000007071311266.pdf#=210	2017/7/4	—					
137	ジクロルミド	Dichlorimid	37764-25-3	農産物中：ジクロルミド(農化化合物のみ)	農薬	殺菌殺虫剤	—	葉肉代謝阻害	慢性	体重増加抑制、肝臓(小葉中心性肝肥大、腎臓褐色変性)	経口(カプセル)	亜急性毒性試験	90日間	イヌ	体重増加抑制	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.016 mg/kg 体重/日	SF:300 参考:10 獣体:10 慢性毒性試験に依した動物種が1種:3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2008/5/15	—			
138	ジクロロメゾナズ	Dichloromezazox	1263629-39-5	農産物中：ジクロロメゾナズ (農化化合物のみ)	農薬	殺虫剤	メソイキサズ系	ニコチン受容体/アセチルコリン受容体に結合し、神経伝達を遮断	慢性	体重増加抑制/星状細胞腫瘍(慢性)及び腎臓尿細管尿腫瘍の発生頻度増加：雄ラット	経口(経口)	2世代繁殖試験	—	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 122 mg/kg 体重/日	ADI: 1.2 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	—	—	—	経口経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参考用量(ARHD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/pdf/1406000007071311266.pdf#=210	2023/4/12	—	
139	ジクワット	Diquat (Diquat dibromide)	85-00-7	農産物及び畜産物中：ジクワット(農化化合物のみ)	農薬	除草剤	ビピリジウム系	過酸化物質による細胞膜破壊	慢性	体重増加抑制、眼(白内障：ラット及びイヌ)、舌及び口蓋(炎症：ラット)、腎臓(尿細管腎炎及び尿細管内線状構造形成：マウス)	経口(経口)	慢性毒性/発がん性综合评价試験	2年間	ラット	白内障	NOAEL: 0.58 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0058 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	下眼、立ち	NOAEL: 75 mg/kg 体重	0.75 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/pdf/1406000007071311266.pdf#=210	2019/10/8	—					

[illegible]

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく発評価 対象物質	カテゴリ	用途	系統	作用機序	通知性	毒性所見	ADI設定情報					ARLD設定情報					食品健康影響評価書		備考					
											Point of Departure					健康影響に基づく 指標値	SF、UF	Point of Departure						ARLD	SF			
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント			NOAEL等	経路	試験	動物種	エンドポイント				NOAEL等		
154.2	シメコナゾール	Simenazonole	149508-90-7	・農産物及び食品中：シメコナゾール(農 化化合物のみ) ・畜産物中：シメコナゾール(グルクロン酸 結合体を含む。)	農薬	殺菌剤	トリアゾー ル系	エルゴスチ ロール系生 体阻害	慢性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)/肝細胞腫瘍発生頻度の増 加：雄ワット及びマウス(出生率低下：ワット(母動 物)、腎臓拡張：ワット(受胎動物)、骨髄文脈の増加：ワッ ト(雄児))	経口(経腸)	慢性毒性/発がん性群 合試験	2年間	ワット	近位尿管癌発生率増加	NOAEL: 0.85 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0085 mg/kg 体重/ 日	SF:100	経口(経腸)	2世代繁殖試験	ワット	腎臓拡張：受胎動物	NOAEL: 9 mg/kg 体重 /日	0.09 mg/kg 体重 /日 (妊娠又は妊娠して いる可能性のある母 性)	SF:100	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-2022-02-29-11-16-ohrt-210	2022/10/12	—
155	ジメタメトリン	Dimethametryn	22936-75-0	農産物及び食品中：ジメタメトリン(農化 化合物のみ)	農薬	除草剤	トリアジン 系	光合成にお ける電子伝 達系阻害	慢性	肝臓(肝細胞腫瘍)、腎臓(尿管上皮癌発生率増加)、脾臓(外 分泌腺空胞化)/脾臓外分泌腺及び脾臓間細胞腫瘍の増 加：ワット	経口(経腸)	慢性毒性/発がん性群 合試験	2年間	ワット	脾臓対及び比重増加：雄	NOAEL: 0.94 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0094 mg/kg 体重/ 日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-2022-02-29-11-16-ohrt-210	2011/12/22	—
156.1	ジメスルファゼット	Dimesulfazet	121511-77-5	農産物及び食品中：ジメスルファゼット (農化化合物のみ)	農薬	除草剤	スルキンア ニリド骨格	—	慢性	体重増加抑制、腎臓(重量増加：ワット)、脾臓(脾臓上皮 過形成：マウス及びイヌ)/脾臓癌発生率を有する母動物数 増加及び脾臓癌発生率増加：ウサギ	経口(経腸)	慢性毒性/発がん性群 合試験	2年間	ワット	腎臓重量増加及びBUN増 加：雄	NOAEL: 0.39 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0039 mg/kg 体重/ 日	SF:100	経口(経腸)	急性神経毒性試験	ワット	活動低下、立ち上がり回 数減少及び骨密度増加減 少：雄	LOAEL: 125 mg/kg 体 重 (一般の集団)	0.41 mg/kg 体重 /日	SF:300 標準-10 標準-10 LOAEL-標準3	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-2022-02-29-11-16-ohrt-210	2023/5/9	—
156.2	ジメスルファゼット	Dimesulfazet	121511-77-5	農産物及び食品中：ジメスルファゼット (農化化合物のみ)	農薬	除草剤	スルキンア ニリド骨格	—	慢性	体重増加抑制、腎臓(重量増加：ワット)、脾臓(脾臓上皮 過形成：マウス及びイヌ)/脾臓癌発生率を有する母動物数 増加及び脾臓癌発生率増加：ウサギ	経口(経腸)	慢性毒性/発がん性群 合試験	2年間	ワット	腎臓重量増加及びBUN増 加：雄	NOAEL: 0.39 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0039 mg/kg 体重/ 日	SF:100	経口(経腸)	発がん性試験	ウサギ	腎臓癌発生率を有する母動物 数増加及び脾臓癌発生率 増加	NOAEL: 15 mg/kg 体 重/日	0.15 mg/kg 体重 /日 (妊娠又は妊娠して いる可能性のある母 性)	SF:100	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-2022-02-29-11-16-ohrt-210	2023/5/9	—
157	ジメタミド、 ジメタミドP	Dimethenamid, Dimethenamid- P	87974-68-8 [ジメタミド(ワット)と として]、 16355-14-8 [ジメタミドP(SB)とし て]	農産物及び畜産物中：ジメタミド(農化合 物のみ)	農薬	除草剤	硫アミド系	成長細胞分 裂の合成阻 害	慢性	体重増加抑制、肝臓(肝細胞肥大)	経口(経腸)	慢性毒性/発がん性群 合試験	2年間	ワット	体重増加抑制	NOAEL: 5.1 mg/kg 体 重/日	ADI: 0.051 mg/kg 体重/ 日	SF:100	経口(経腸)	発がん性試験	ワット	体重増加抑制及び脾臓重 量減少：母動物	NOAEL: 50 mg/kg 体 重/日	0.5 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-2022-02-29-11-16-ohrt-210	2021/1/12	—
158	ジメトモルフ	Dimethomorph	110488-70-5	農産物及び畜産物中：ジメトモルフ(農化合 物のみ)	農薬	殺菌剤	ケイ皮酸誘 導体	細胞発生及 び精子形成 を阻害	慢性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞空胞化)	経口(経腸)	発がん性試験	2年間	ワット	体重増加抑制：雄	NOAEL: 11.3 mg/kg 体重/日	ADI: 0.11 mg/kg 体重/ 日	SF:100	①経口(経腸)	①急性神経毒性試験 ②発がん性試験	①②ワット	①白血球運動量減少：雄 ②体重増加抑制及び脾臓 重量減少：母動物	NOAEL: 60 mg/kg 体 重/日	0.6 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-2022-02-29-11-16-ohrt-210	2023/2/24	—
159	シモキサニル	Cymoxanil	9766-95-7	農産物中：シモキサニル(農化化合物のみ)	農薬	殺菌剤	シアノアミ ドミド系	DNA及び RNA複製阻 害	慢性	精巣(萎縮、長円形精子細胞空胞化、精子数減少：イヌ)、精 巣上皮(萎縮、多核精子細胞増加、精子内空胞)、脾臓(重 量減少及び萎縮：イヌ)、前脚関節炎、神経系(過剰活 動及び興奮性増加：イヌ)、雄(脚関節炎(ミエリン) 空胞化：雄ワット)/骨髄、赤血球減少：ワット、脾臓分 割形成不全及び腎臓拡張：ワット(雄児)、心室拡張及び 腎臓拡張並びに心臓病：ウサギ	経口(経腸)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	精巣萎縮：雄	NOAEL: 1.3 mg/kg 体 重/日	ADI: 0.013 mg/kg 体重/ 日	SF:100	経口(経腸)	発がん性試験	ウサギ	心臓病：胎児	NOAEL: 8 mg/kg 体 重/日	0.08 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-2022-02-29-11-16-ohrt-210	2018/2/5	—
160	シラフルオフェン	Shiflufen	105024-66-6	農産物、畜産物及び食品中：シラフルオ フェン(農化化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ピレスロイ ド系	神経伝達阻 害	慢性	肝臓(重量増加)、精巣(重量減少)	経口(経腸)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	PLT 及びALP 増加、 RBC、Hb 及びHctの減少 ：雄	NOAEL: 11 mg/kg 体 重/日	ADI: 0.11 mg/kg 体重/ 日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-2022-02-29-11-16-ohrt-210	2012/2/9	—
161	シロマジン	Cyromazine	66215-27-8	農産物中：シロマジン(農化化合物のみ)	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤	トリアジン 系	伝達及び電 動阻害	慢性	体重増加抑制、心臓(絶対対及び比重増加、慢性心筋 炎：イヌ)	経口(経腸)	慢性毒性/発がん性群 合試験	2年間	ワット	体重増加抑制：雄	NOAEL: 1.81 mg/kg 体重/日	ADI: 0.018 mg/kg 体重/ 日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-2022-02-29-11-16-ohrt-210	2007/11/29	—
162	スピネトラム	Spinetoram	187166-40-1 (スピネトラム-Iとして)、 187166-15-0 (スピネトラム-Lとして)	農産物及び畜産物中：スピネトラム(農化合 物のみ)	農薬	殺虫剤	マクロライ ド系	神経伝達阻 害	慢性	上皮細胞空胞化：甲狀腺、腎臓、精巣上体、リンパ管 腔：多数臓器	経口(経腸)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	動脈炎	NOAEL: 2.49 mg/kg 体重/日	ADI: 0.024 mg/kg 体重/ 日	SF:100	—	—	—	—	—	設定の必要なし	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-2022-02-29-11-16-ohrt-210	2020/9/29	—
163	スピノサド	Spinosad	168316-95-8 131929-60-7 + 131929- 63-9	農産物及び畜産物中：スピノサドA及びスピ ノサド(スピノサドAとスピ ノサドの混合物として)	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤	マクロライ ド系	ニコチン性 受容体アセ チルコリン受 容体に結合 し、神経伝 達を遮断	慢性	リンパ管腔(脾臓腔内)の空胞化	経口(経腸)	慢性毒性/発がん性群 合試験	2年間	ワット	甲狀腺上皮細胞癌発生率 増加	NOAEL: 2.4 mg/kg 体 重/日	ADI: 0.024 mg/kg 体重/ 日	SF:100	—	—	—	—	—	設定の必要なし	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-2022-02-29-11-16-ohrt-210	2021/6/15	—
164	スピロジクロフェン	Spindiclofen	148477-71-8	・農産物中：スピロジクロフェン(農化化合物 のみ) ・畜産物中：スピロジクロフェン及び3- (2,4-ジクロロフェニル)-4-ヒドロキシ-1- オキサシクロ(4,5)ヘキサ-2,5-ジエン-2- オン	農薬	殺虫剤 (殺ダニ剤)	アトロニン酸 誘導体	物質合成阻 害	慢性	副腎(皮質空胞化)、精巣(ライディヒ細胞肥大)/ライ ディヒ細胞数の増加：雄ワット、子宮頸部の増加：雄 ワット、肝臓(肝細胞腫瘍及び胆管の増加：雄マウス)/精巣及び 精巣上体の萎縮並びに精子数減少：ワット(雄受胎動物)	経口(経腸)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	副腎皮質炎等空胞化	NOAEL: 1.38 mg/kg 体重/日	ADI: 0.013 mg/kg 体重/ 日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-2022-02-29-11-16-ohrt-210	2012/4/19	—
165	スピロラタマト	Spinetoramat	203213-25-1	農産物及び畜産物中：スピロラタマト(農 化化合物のみ)	農薬	殺虫剤	環状ケトエ ノール系	アセチルCoA カルボキシル ラーゼ阻害	慢性	肝臓(重量増加：ワット)、腎臓(皮質腎臓：ワット)、 副腎(皮質空胞化)/脾臓、腎臓(腎臓：ワット)、精 巣(精管管空胞化：ワット)/腎臓精子増加：ワット	経口(経腸)	発がん性試験	2年間	ワット	腎臓対及び比重増加減 少	NOAEL: 12.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.12 mg/kg 体重/ 日	SF:100	経口(経腸)	急性神経毒性試験	ワット	尿による腎臓の汚れ：雄 雄、移動運動能低下：雄	NOAEL: 100 mg/kg 体 重	1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-2022-02-29-11-16-ohrt-210	2018/5/22	—
166	スピロメシフェン	Spionemesfen	283594-90-1	農産物及び食品中：スピロメシフェン及び 6-ヒドロキシ-2-(4-ヒドロキシ-1-オキサシクロ (4,4)イナ-3-エン-5-イル-3,3,3-トリフルオ ロエトキシ)ベンゾ[1,2-b]ピリジン-2- オン	農薬	殺虫剤	環状ケトエ ノール系	アセチルCoA カルボキシル ラーゼ阻害	慢性	肝臓(重量増加)、甲狀腺(上皮細胞肥大)、副腎(皮質腎 臓(腎臓性化)、十二指腸及び空腸(粘膜上皮細胞空胞化))	経口(経腸)	2世代繁殖試験	—	ワット	体重増加抑制：雄動物	NOAEL: 2.2 mg/kg 体 重/日	ADI: 0.022 mg/kg 体重/ 日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-2022-02-29-11-16-ohrt-210	2014/4/22	—
167	スルホキサフル	Sulfosulfur	946578-00-3	農産物及び畜産物中：スルホキサフル(農 化化合物のみ)	農薬	殺虫剤	スルホキ ミン系	ニコチン性 受容体阻 害に作用	慢性	肝臓(重量増加、肝細胞空胞化)、精巣(重量増加)/肝細胞 腫瘍及び精巣間細胞腫瘍の発生率増加：雄ワット、肝 臓(肝細胞腫瘍及び肝細胞腫瘍の発生率増加：マウス/新生児 死亡：ワット、四肢麻痺：ワット(雄児))	経口(経腸)	慢性毒性/発がん性群 合試験	2年間	ワット	精巣絶対対及び比重増加 ：雄	NOAEL: 4.25 mg/kg 体重/日	ADI: 0.042 mg/kg 体重/ 日	SF:100	経口(経腸)	急性神経毒性試験	ワット	白血球運動量減少	NOAEL: 25 mg/kg 体 重	0.25 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-2022-02-29-11-16-ohrt-210	2021/8/31	—
168	セダキサン	Sedaxane	87497-47-6	農産物中：セダキサン(農化化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ピラゾール カルボキサ ミド系	光合成にお ける電子伝 達系阻害	慢性	体重増加抑制、脾臓萎縮、肝臓(重量増加、小葉中心 性肝細胞肥大)/子葉細胞の発生率増加：雄ワット、肝 臓癌の発生率増加：マウス	経口(経腸)	慢性毒性/発がん性群 合試験	2年間	ワット	小葉中心性肝細胞肥大、甲 狀腺(上皮細胞癌発生率増加：雄	NOAEL: 11 mg/kg 体 重/日	ADI: 0.11 mg/kg 体重/ 日	SF:100	経口(経腸)	急性神経毒性試験	ワット	貧血、よろめき行、活 動性低下	NOAEL: 30 mg/kg 体 重	0.3 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-2022-02-29-11-16-ohrt-210	2021/2/16	—

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく発評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機序	通知毒性	毒性所見	ADR既知情報						ADR既知情報						食品健康影響評価書		備考					
											Point of Departure						Point of Departure						ARLD			SF				
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等	健康影響に基づく 指標値	SF、UF	経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等	ARLD		SF	評価書	評価結果通知日		
169	セトキシジム	Sethoxydim	74051-40-2	-農産物中：セトキシジム、2-[1-(エトキシエチル)フラル]-5-[2-(エタルスルファニルメチル)プロピル]-3-エトキシシクロヘキセン-2-エン-1-オン、2-[1-(エトキシエチル)フラル]-5-[2-(エタルスルカニル)プロピル]-3-シクロタロヘキセン-2-エン-1-オン、6-[2-(エタルスルファニルメチル)プロピル]-4-oxo-2-プロピル-4,5,6,7-テトラヒドロベンゾキサンゾール、2-[1-(エトキシエチル)フラル]-5-[2-(エタルスルカニル)プロピル]-3-シクロタロヘキセン-2-エン-1-オン -農産物中：セトキシジム、2-[1-(エトキシエチル)フラル]-5-[2-(エタルスルファニルメチル)プロピル]-3-エトキシシクロヘキセン-2-エン-1-オン、2-[1-(エトキシエチル)フラル]-5-[2-(エタルスルカニル)プロピル]-3-シクロタロヘキセン-2-エン-1-オン -食品中：セトキシジム(酸化化合物のみ)	農薬	除草剤	シクロヘキサンジオン系	細胞膜生命活動阻害	慢性	肝臓(重量増加、肝細胞肥大、肝細胞脂肪変性)、体重増加抑制、血液(白血球/血小板及び骨髄異常：ワット効果)	経口(経口)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	ALP増加：雄	NOAEL: 8.86 mg/kg 体重/日	ADI: 0.088 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	体重減少、歩行失調：母動物、 外傷及び骨髄異常：胎児	NOAEL: 180 mg/kg 体重/日	1.8 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/inf/2022/07/20220720_170346.pdf#44-240	2022/12/14	—		
170	ゾキサミド	Zoxamide	136052-48-5	農産物中：ゾキサミド(酸化化合物のみ)	農薬	除草剤	ベンズアミド系	細胞分裂阻害	慢性	体重増加抑制及び肝臓(重量増加、び慢性肝細胞肥大)：イヌ	経口(経口)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	体重増加抑制：雄	NOAEL: 47.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.47 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	—	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/inf/2022/07/20220720_170336.pdf#44-240	2022/5/26	—	
171	ダイアジノン	Diazinon	333-41-5	農産物、畜産物及び魚介類中：ダイアジノン(酸化化合物のみ)	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤	有機リン系	ChE 活性阻害	慢性	赤血球及び胆ACHEの活性阻害(20%以上)、神経障害/皮膚炎及び粘膜炎の低下：ワット	経口(経口)	慢性毒性/発がん性併合試験	2年間	ラット	赤血球ACHE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.001 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	赤血球及び胆ACHE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 2.5 mg/kg 体重	0.025 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/inf/2017/12/20171212_169336.pdf#44-240	2017/12/12	—		
172	ダムロン	Daimuron	412928-75-7	食品中：ダムロン(酸化化合物のみ)	農薬	除草剤	尿素系	細胞分裂阻害	慢性	体重増加抑制、肝臓(絶対及び比重重量増加、ALP 増加)	経口(経口)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	肝絶対及び比重重量増加：雄	NOAEL: 30.6 mg/kg 体重/日	ADI: 0.3 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/inf/2007/01/20070108_169336.pdf#44-240	2007/1/8	—		
173	ダゾメット、メタム シタムアンモニウム塩、メ タムナトリウム塩及びメタム カリウム塩)、 メタリニツオキシアナート (MITC) 第4	Dazomet, Metam sodium, Metam- ammonium, Metam- sodium, Metam- potassium, Metam- (MITC) 第4	533-74-4 (ダゾメットとして、 39680-90-5 (メタムアンモニウム塩とし て)、 137-42-8 (メタムナトリウム塩とし て)、 137-41-7 (メタムカリウム塩とし て)、 396-43-4 (メタリニツオキシアナート として)	農産物中：メタリニツオキシアナート	農薬	殺菌虫剤、 殺虫剤、 殺草剤	ジチオカーバメート系	SH 酵素阻害	慢性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞脂肪変性)、前胃(肥厚)	①経口経口(強制) ②経口(強制)	①急性毒性試験 ②慢性毒性試験	①90 日間 ②21 日間	①マウス ②イヌ	①肝細胞脂肪変性及び門脈周囲の脂肪変性 ②肝絶対及び比重重量増加	NOAEL: 0.4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.004 mg/kg 体重/日 (ダゾメット、メタム及びメタリニツオキシアナート(MITC) のグループADI)	SF:100	①経口経口(強制)	①②一般毒性試験	①マウス ②ウサギ	①反応性・反射の亢進及び過速：雄 ②体重低下、姿勢異常及び呼吸促進：雄	NOAEL: 10 mg/kg 体重 メタム及びメタリニツオキシアナート(MITC) のグループ ARLD)	0.1 mg/kg 体重 メタム、メタ ム及びメタリニツ オキシアナート (MITC) のグループ ARLD)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/inf/2024/01/20240131_171304.pdf#44-240	2024/1/31	—		
174	ダゾメット 第4	Dazomet	533-74-4	農産物中：メタリニツオキシアナート	農薬	殺菌虫剤、 殺虫剤、 殺草剤	ジチオカーバメート系	SH 酵素阻害	慢性	体重増加抑制、血液(白血球)、肝臓(重量増加)、脾臓(ヘモジグリン沈着)／胃腸後腸失調の増加及び生存胎児数減少：ウサギ	経口(経口)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	肝ヘモジグリン沈着：雄	NOAEL: 0.4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.004 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(経口)	急性毒性試験	イヌ	体重増加抑制	NOAEL: 2.8 mg/kg 体重/日	0.028 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/inf/2024/01/20240131_171304.pdf#44-240	2024/1/31	ダゾメット、メタム及びメタリニツオキシアナート(MITC) のグループとして評価。172番を参照。		
175	チアクロプリド	Thiacloprid	111368-49-9	農産物及び畜産物中：チアクロプリド(酸化化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ネオニコチノイド系	ナトリウムチャンネル阻害	慢性	肝臓(肝細胞肥大)、甲収腺(う蝕上皮細胞肥大)、胸腎(X 腺)脂肪化増大(マウス)/甲収腺う蝕細胞腫瘍の発生頻度増加：雄ラット、子宮腺腫の発生頻度増加：雄ラット、前葉垂体腫の発生頻度増加：雄マウス/死産、難産、後胎異常及び交尾の発現頻度増加：ワット	経口(経口)	慢性毒性/発がん性併合試験	2年間	ラット	甲収腺う蝕上皮細胞腫瘍：雄	NOAEL: 1.2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.012 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	運動能力及移動運動能力低下：雄	NOAEL: 3.1 mg/kg 体重	0.031 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/inf/2018/10/20181023_170336.pdf#44-240	2018/10/23	—		
176	チアジニル	Thiadifl	225980-51-6	-農産物中：チアジニル、4-メチル-1,2,3-チアジアンゾール-5-カルボン酸、4-ヒドロキシメチル-1,2,3-チアジアンゾール-5-カルボン酸 -農産物中：チアジニル、2-クロロ-4-(4-メチル-1,2,3-チアジアンゾール-5-イルカルボニルアミル)アミン -魚介類中：チアジニル(酸化化合物のみ)	農薬	殺菌剤	チアジアンゾールカルボキサミド系	病害阻害性	慢性	肝臓(重量増加、肝細胞肥大)、腎臓(尿管腎上皮細胞肥大)／肝細胞腫瘍の発生頻度増加：マウス	経口(カベラ)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	体重増加抑制	NOAEL: 4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.04 mg/kg 体重/日	SF:100	①経口経口(強制) ②経口(強制)	①②発生毒性試験	①ラット ②ウサギ	①体重減少、体重増加抑制及び脾臓重量減少：母動物 ②体重減少、体重増加抑制：母動物	NOAEL: 150 mg/kg 体重/日	1.5 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/inf/2020/09/20200915_170346.pdf#44-240	2020/9/15	—		
177	チアズピル	Thiazopyr	117718-40-2	農産物中：チアズピル(酸化化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ピリジン系	細胞分裂阻害	慢性	甲収腺(腫大、絶対及び比重重量増加、う蝕上皮細胞過形成)、肝臓(肝細胞肥大及び過速死)/甲収腺う蝕細胞腫瘍の発生頻度増加：ワット	経口(経口)	2世代繁殖試験	—	ラット	小葉中心性肝細胞肥大	NOAEL: 0.72 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0072 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/inf/2008/06/20080605_169336.pdf#44-240	2008/6/5	—		
178	チアベンゾール	Thiabendazole	148-79-8	-農産物中：チアベンゾール(酸化化合物のみ) -畜産物中：チアベンゾール、ベンゾイリダゾール	農薬、 添加剤 & 動物用医薬品	殺菌剤	ヘテロサイクリック系	細胞分裂阻害	慢性	肝臓(肝細胞肥大)、甲収腺(う蝕上皮細胞過形成)、腎臓(腎盂移行上皮過形成)、血液(白血球)/甲収腺う蝕細胞腫瘍及び膀胱癌腫瘍の発生頻度増加：ワット/胎児奇形の発生頻度増加：ウサギ	①経口経口(強制) ②経口(強制) ③経口(カベラ)	①慢性毒性/発がん性併合試験 ②2世代繁殖試験 ③発生毒性試験 ④慢性毒性試験	①22 年間 ②— ③妊娠第6-17 日 ④1 年間	①②③ラット ④イヌ	①体重増加抑制：雄 ②体重増加抑制：雄 ③体重増加抑制：母動物、 低産量：胎児 ④肝絶対及び比重重量増加	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	ADI: 0.1 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/inf/2014/12/20141210_169336.pdf#44-240	2014/12/10	—
179	チアマトキサム	Thiamethoxam	153719-23-4	農産物及び畜産物中：チアマトキサム(酸化化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ネオニコチノイド系	ニコチン性アセチルコリン受容体阻害	慢性	腎臓(尿管腎上皮腎小管変性)、肝臓(皮性細胞変性、肝細胞肥大)／肝細胞腫瘍及び肝細胞脂肪増加：マウス	経口(経口)	2世代繁殖試験	—	ラット	尿管腎腎小管変性：雄	NOAEL: 1.84 mg/kg 体重/日	ADI: 0.018 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	体重減少及び脾臓重量減少：母動物	NOAEL: 50 mg/kg 体重/日	0.5 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fscs/attach/inf/2015/07/20150728_170346.pdf#44-240	2015/7/28	—		

[illegible]

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機序	遺伝毒性	毒性見解	ADN設定情報						ARND設定情報						食品由来非評価書		備考					
											Point of Departure					健康影響に基づく 曝量値	SF、UF	Point of Departure								ARID	SF			
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント			NOAEL等	経路	試験	動物種	エンドポイント						NOAEL等		
195	タフボロキン	Tafubiquin	376445-78-2	農産物及び食品中：タフボロキン及び6-ben-プテラニル-フルオロ-2,3-ジメチル-4(1H)-キノリン	農薬	殺菌剤	—	光合成に 関する電子伝 達系阻害	慢性	念血系（造血性白血病、脾臓・心臓、胸外出血など）、肝臓（実質細胞腫瘍；脂肪肝）、胆道結核上皮膚形成（イヌ）、 血管系（大動脈炎；マウス）、肺動脈結核上皮膚形成）／骨 格変異（運動器）の発生頻度増加：ラット	経口（経腸）	2世代繁殖試験	—	ラット	体重増加抑制、脾臓増大及 び比重増加；子動物	NOAEL: 4.13 mg/kg 体重/日	ADI: 0.041 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fda.gov/oc/pdfs/cfsan/dockets/DOCS0046.pdf#page=64	2014/4/22	—		
196.1	ナブフロキシム	Nabfloxym	149979-41-9	- 農産物中：ナブフロキシム（糖化化合物のみ） - 畜産物中：ナブフロキシム、(RS)-3ヒドロキシ-2-プロピオン-5-β-ヒドロキシ-ニールシクタン-2-エノン-1-エン	農薬	除草剤	シンクホヘキサゲン 誘導体	脂肪酸生合 成阻害	慢性	体重増加抑制、肝臓（小葉中心性肝細胞肥大）、甲状腺腫 瘍増加（イヌ）、糖尿病腎臓萎縮（イヌ）、泌尿器系（尿 路上皮形成；イヌ）／肝細胞腫瘍及び肝細胞癌の合計 発生頻度増加：雄ラット及び雄マウス／外形奇形：ラッ ト（胎児）	経口（経腸）	慢性毒性試験／発がん 性試験	2年間	ラット	好転性変異肝細胞癌	NOAEL: 5 mg/kg 体 重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	経口（経腸）	急性神経毒性試験	ラット	食慾減少軽度減少	LOAEL: 500 mg/kg 体 重 （一様分布）	SF:300 標準差:10 誤差率:10 LOAEL使用:3	https://www.fda.gov/oc/pdfs/cfsan/dockets/DOCS0046.pdf#page=64	2015/5/12	—			
196.2	ナブフロキシム	Nabfloxym	149979-41-9	- 農産物中：ナブフロキシム（糖化化合物のみ） - 畜産物中：ナブフロキシム、(RS)-3ヒドロキシ-2-プロピオン-5-β-ヒドロキシ-ニールシクタン-2-エノン-1-エン	農薬	除草剤	シンクホヘキサゲン 誘導体	脂肪酸生合 成阻害	慢性	体重増加抑制、肝臓（小葉中心性肝細胞肥大）、甲状腺腫 瘍増加（イヌ）、糖尿病腎臓萎縮（イヌ）、泌尿器系（尿 路上皮形成；イヌ）／肝細胞腫瘍及び肝細胞癌の合計 発生頻度増加：雄ラット及び雄マウス／外形奇形：ラッ ト（胎児）	経口（経腸）	慢性毒性試験／発がん 性試験	2年間	ラット	好転性変異肝細胞癌	NOAEL: 5 mg/kg 体 重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	経口（経腸）	発生毒性試験	ラット	骨化遅延、低体重：否	NOAEL: 40 mg/kg 体 重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	https://www.fda.gov/oc/pdfs/cfsan/dockets/DOCS0046.pdf#page=64	2015/5/12	—		
197	アフリトリオン	Tafurition	472278-76-1	農産物中：アフリトリオン（糖化化合物のみ）	農薬	除草剤	トリグロン系	4,ヒドロキ シフェニル ビスベンゾ ジオキゲン ナード[4- HPPDase]阻 害	慢性	脳（海状造粒及び血管系）：ラット及びイヌ）、体重増加 減、血液（貧血：イヌ）、肝臓（小葉中心性肝細胞肥大）、 生殖系（精子数減少）	経口（経腸）	慢性毒性試験／発がん 性併合試験	2年間	ラット	角膜炎、角膜炎	NOAEL: 0.08 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0008 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fda.gov/oc/pdfs/cfsan/dockets/DOCS0046.pdf#page=64	2009/2/19	—		
198	アフラベズロン	Tellubezuron	83121-18-0	農産物中：アフラベズロン（糖化化合物のみ）	農薬 動物用医薬品	殺虫剤	ペンシル フェニル炭 素系	キチナーゼの 合成阻害	慢性	肝臓（肝細胞肥大、単細胞変異、実質肝細胞癌）／肝細胞 腫瘍の発生頻度増加：雄マウス	経口（経腸）	発がん性試験	78週間	マウス	肝細胞癌増加：雄	NOAEL: 2.1 mg/kg 体 重/日	ADI: 0.021 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	—	—	https://www.fda.gov/oc/pdfs/cfsan/dockets/DOCS0046.pdf#page=64	2017/12/12	—		
199	デルタメトリン及び トラロメトリン B5	Deltamethrin, Talothrin	52918-43-5 (デルタメトリンとして) 66841-25-6 (トラロメトリンとして)	農産物及び畜産物中：デルタメトリン（有機 体の含有）及びトラロメトリン	農薬 動物用医薬品	殺虫剤	ピレスロイ ド系	神経伝達阻 害	慢性	体重増加抑制、皮膚（皮膚炎）、神経系（虚脱）	①経口（経腸） ②経口（カブアル）	①慢性毒性試験／発がん 性併合試験	①②2年間	①ラット ②マウス	①体重増加抑制 ②皮膚炎：雄	NOAEL: 0.75 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0075 mg/kg 体重/日 （デルタメトリン及びトラ ロメトリンのグループARI なしで）	SF:100	経口（カブアル）	亜急性毒性試験	イヌ	瞳孔拡張	NOAEL: 1 mg/kg 体 重/日	0.01 mg/kg 体重/日 （デルタメトリン及び トラロメトリンのグル ープARIなしで）	SF:100	https://www.fda.gov/oc/pdfs/cfsan/dockets/DOCS0046.pdf#page=64	2015/1/13	—		
200	デルタメトリン B5	Deltamethrin	52918-43-5	農産物及び畜産物中：デルタメトリン（有機 体の含有）	農薬 動物用医薬品	殺虫剤	ピレスロイ ド系	神経伝達阻 害	慢性	体重増加抑制、神経系（虚脱）	①③経口（経腸） ②経口（カブアル）	①慢性毒性試験／発がん 性併合試験 ②慢性毒性試験	①③2年間 ②1年間	①ラット ②イヌ	①体重増加抑制 ②子動物の育養及び全裸腹 部変異発生なし	NOAEL: 1 mg/kg 体 重/日	ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	経口（カブアル）	亜急性毒性試験	イヌ	瞳孔拡張	NOAEL: 1 mg/kg 体 重/日	0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	https://www.fda.gov/oc/pdfs/cfsan/dockets/DOCS0046.pdf#page=64	2015/1/13	デルタメトリン及びトラロメトリン のグループとして評価。198番を参 照。		
201	トラロメトリン B5	Talothrin	66841-25-6	農産物中：トラロメトリン及びデルタメト リン	農薬	殺虫剤	ピレスロイ ド系	神経伝達阻 害	慢性	体重増加抑制、皮膚（皮膚炎）、神経系（虚脱）	①③経口（経腸）	①慢性毒性試験／発がん 性併合試験	①③2年間	①ラット ②マウス	①体重増加抑制 ②皮膚炎：雄	NOAEL: 0.75 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0075 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	—	—	https://www.fda.gov/oc/pdfs/cfsan/dockets/DOCS0046.pdf#page=64	2015/1/13	デルタメトリン及びトラロメトリン のグループとして評価。198番を参 照。		
202	トリアゾホス	Triazophos	24021-47-8	農産物及び畜産物中：トリアゾホス（糖化化合物のみ）	農薬	殺虫剤	有機リン系	ACHE 活性阻 害	慢性	CHN 活性阻害（20%以上）、血液（赤血球、 血小板減少）、眼（白内障）、内分泌系、免疫系（免疫生 成抑制、自己免疫）／小動脈硬化及び肝臓内臓器の発生 頻度増加：ラット／生殖期間延長：ラット	経口（経腸）	反復投与試験	3週間	ヒト	下痢、嘔吐、腎臓萎縮	LOAEL: 0.0125 mg/kg 体重/日	ADI: 0.00041 mg/kg 体重/日	SF:30 標準差:1 誤差率:10 LOAEL使用:3	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fda.gov/oc/pdfs/cfsan/dockets/DOCS0046.pdf#page=64	2011/2/10	—		
203	トリアファモン	Triafamone	874195-41-6	農産物中：トリアファモン（糖化化合物のみ）	農薬	除草剤	スルホア ニリド系	アセトラク タート合成 酵素(ALS)の 阻害	慢性	体重増加抑制、肝臓（重量増加、肝細胞肥大）、甲状腺（ 細胞腫大、コロイド変化：ラット）／肝細胞腫瘍の発 生頻度増加：ラット／生殖期間延長：ラット	経口（経腸）	慢性毒性試験／発がん 性併合試験	2年間	ラット	小葉中心性肝細胞肥大	NOAEL: 1.96 mg/kg 体重/日	ADI: 0.019 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fda.gov/oc/pdfs/cfsan/dockets/DOCS0046.pdf#page=64	2015/5/12	—
204	トリシクランゾール	Tricyclazole	41814-78-2	- 農産物中：トリシクランゾール、ヒドロロ シメチル-1,2,4-トリアゾ[3,4-b]ベンゾ アズール	農薬	殺菌剤	—	メタニ化 の阻害	慢性	体重増加抑制、肝臓（重量増加）	経口（経腸）	発生毒性試験	8,600～20日	ラット	体重増加抑制：自動物、 骨化遅延：胎児	NOAEL: 5 mg/kg 体 重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fda.gov/oc/pdfs/cfsan/dockets/DOCS0046.pdf#page=64	2014/1/20	—		
205	トリネキサパリエル	Trinenapac-ethyl	95266-40-3	農産物及び畜産物中：トリネキサパリエル 、4-ヒドロキシ-2-プロピオン-5-β-ヒ ドロキシ-ニールシクタン-2-エノン-1- エン	農薬	植物成長 調節剤	シンクホヘ キサゲン系	ジベレリン 生合成阻 害	慢性	体重増加抑制、腎臓（尿管管上皮肉色色素沈着：ラット）	経口（経腸）	2世代繁殖試験	—	ラット	体重増加抑制：雄動物	NOAEL: 0.59 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0059 mg/kg 体重/日	SF:100	経口（経腸）	発生毒性試験	ウサギ	体重増加抑制：自動物、 糖尿病性中樞神経系及生 殖器発達減少：胎児	NOAEL: 60 mg/kg 体 重/日	ADI: 60 mg/kg 体重/日	SF:100	https://www.fda.gov/oc/pdfs/cfsan/dockets/DOCS0046.pdf#page=64	2022/5/10	—		
206	トリブオス	Tribofos	78-48-8	農産物中：トリブオス（糖化化合物のみ）	農薬	植物成長 調節剤	有機リン系	莖葉浸透	慢性	脳及び赤血球（CHN 活性阻害（20%以上）、血液（RBC、 血小板減少）、眼（白内障）、内分泌系、免疫系（免疫生 成抑制、自己免疫）／小動脈硬化及び肝臓内臓器の発生 頻度増加：雄マウス、脾臓及び腸管系腫瘍の発生頻度 増加：雄マウス	経口（経腸）	慢性毒性試験／発がん 性併合試験	2年間	ラット	小腸結腸癌形成	NOAEL: 0.2 mg/kg 重/日	ADI: 0.002 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fda.gov/oc/pdfs/cfsan/dockets/DOCS0046.pdf#page=64	2021/7/15	—		
207	トリフルスフロフメチル	Trifluraluron-methyl	126535-15-7	農産物中：トリフルスフロフメチル（糖化 化合物のみ）	農薬	除草剤	スルホニ ウム系	アセトラク タート合成 酵素(ALS)の 阻害	慢性	体重増加抑制、肝臓（AST、ALT 及びALP 増加、絶対及 び相対重量増加）、血液（赤血球、Hb 及びHct 低下、網状 血球増加増加）、糖尿病腎臓萎縮、絶対及び相対重量低下、 糖尿病網膜癌形成及び脾臓の増加：雄ラット	経口（経腸）	慢性毒性試験／発がん 性併合試験	2年間	ラット	体重低下	NOAEL: 2.44 mg/kg 体重/日	ADI: 0.024 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fda.gov/oc/pdfs/cfsan/dockets/DOCS0046.pdf#page=64	2009/3/19	—		
208	トリフルミゾール	Trifluzolate	68694-11-1	農産物、畜産物及び食品中：トリフルミ ゾール（糖化化合物のみ）	農薬	殺菌剤	イミダゾ ール系	エルゴス テロール生 成阻害	慢性	体重増加抑制、肝臓（肝細胞肥大、脂肪変性、肝細胞癌 死）／腎臓重量増加：ラット	経口（経腸）	慢性毒性試験／発がん 性併合試験	2年間	ラット	小葉中心性肝細胞肥大：雄	LOAEL: 4.6 mg/kg 体 重/日	ADI: 0.015 mg/kg 体重/日	SF:300 標準差:10 誤差率:10 LOAEL使用:3	経口（経腸）	急性神経毒性試験	ラット	活動性低下、前肢筋力 低下	NOAEL: 25 mg/kg 体 重	ADI: 25 mg/kg 体重/日	SF:100	https://www.fda.gov/oc/pdfs/cfsan/dockets/DOCS0046.pdf#page=64	2022/1/19	—		

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

2024年3月31日現在

ID	日本国名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリ	用途	系統	作用機序	遺伝毒性	毒性所見	ARLD設定情報						ARLD設定情報						急性発症影響評価書		備考					
											Point of Departure					健康影響に基づく 閾値推定	SF、UF	Point of Departure					ARLD	SF		評価書	評価結果通知日			
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント			NOAEL等	経路	試験	動物種	エンドポイント						NOAEL等		
310	フルフェノクスロン	Flufenoxuron	101463-69-8	農薬物、畜産物及び食品中：フルフェノクスロン(農化化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ベンゾフェニル炭素系	ネドン骨の合成阻害	陽性	体重増加抑制、血球(白血球)	経口(経飼)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	脾臓C増加；腫	NOAEL: 1.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.037 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量 (ARLD)設定のカットオフ値1500 mg/kg(体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/research-reports/flufenoxuron-toxicity-study-fda-cv-00010000186.html#st=211	2021/6/29	—	
311	フルフェンビルエステル	Flufenpyr-ethyl	338428-07-8	農薬物中：フルフェンビルエステル(農化化合物のみ)	農薬	除草剤	ピリジン誘導体	クロロフィル合成阻害	陽性	肝臓(絶対)及び重量増加、小葉中心性肝細胞変性	経口(経飼)	がん毒性試験	不明	マウス	肝毒性	NOAEL: 39.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.39 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価		2008/10/2	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/research-reports/flufenpyr-ethyl-toxicity-study-fda-cv-00010100066.html#st=200		
312_1	フルベンジアミド	Flubendiamide	272451-46-7	農薬物及び畜産物中：フルベンジアミド(農化化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ヨウ化フタルアミド系	リアニン受容体のカルシウムチャネル活性化	陽性	肝臓(肝細胞)肥大、肝細胞酸化性、甲状腺(右)と左腺腫(肥大)、眼(網膜)肥大；ラット	経口(経飼)	がん毒性試験	2年間	ラット	小葉周辺性肝細胞脂肪化	NOAEL: 1.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.017 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(経飼)	慢性毒性試験	ラット	紅斑瘡瘍、出血、紅痢及び自内痔；運動器	NOAEL: 15 mg/kg 体重/日	0.15 mg/kg 体重 (授乳中の女性)	SF:100	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/research-reports/flubendiamide-toxicity-study-fda-cv-00010100066.html#st=210	2019/2/5	—	
312_2	フルベンジアミド	Flubendiamide	272451-46-7	農薬物及び畜産物中：フルベンジアミド(農化化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ヨウ化フタルアミド系	リアニン受容体のカルシウムチャネル活性化	陽性	肝臓(肝細胞)肥大、肝細胞酸化性、甲状腺(右)と左腺腫(肥大)、眼(網膜)肥大；ラット	経口(経飼)	がん毒性試験	2年間	ラット	小葉周辺性肝細胞脂肪化	NOAEL: 1.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.017 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	非経口投与等により得られる可能性のある急性毒性試験は認められなかったため、急性参考用量(ARLD)を設定する必要がないと判断	設定の必要なし(一般の集団)	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/research-reports/flubendiamide-toxicity-study-fda-cv-00010100066.html#st=210	2019/2/5	—	
313_1	フルミオキサジン	Flumioxazin	103361-09-7	農薬物及び畜産物中：フルミオキサジン(農化化合物のみ)	農薬	除草剤	N-フェニルピナゾール系	プロトゲルフィリン/ジメチルグアニダーゼ活性阻害	陽性	血液(白血球)、肝臓(肝細胞)肥大、重量増加/交感神経低下、歯肉の低下、受胎後の生後4日生存率減少、心臓異常形状及び骨格畸形；ラット(胎児)	経口(経飼)	慢性毒性/がん毒性併合試験	2年間	ラット	脾臓外流血点出現	NOAEL: 8 mg/kg 体重/日	ADI: 0.018 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量 (ARLD)設定のカットオフ値1500 mg/kg(体重)以上	設定の必要なし(一般の集団)	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/research-reports/flumioxazin-toxicity-study-fda-cv-00010600070.html#st=210	2022/10/12	—	
313_2	フルミオキサジン	Flumioxazin	103361-09-7	農薬物及び畜産物中：フルミオキサジン(農化化合物のみ)	農薬	除草剤	N-フェニルピナゾール系	プロトゲルフィリン/ジメチルグアニダーゼ活性阻害	陽性	血液(白血球)、肝臓(肝細胞)肥大、重量増加/交感神経低下、歯肉の低下、受胎後の生後4日生存率減少、心臓異常形状及び骨格畸形；ラット(胎児)	経口(経飼)	慢性毒性/がん毒性併合試験	2年間	ラット	脾臓外流血点出現	NOAEL: 1.8 mg/kg 体重/日	ADI: 0.018 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(経飼)	急性毒性試験	ラット	心室中隔欠損；胎児	NOAEL: 3 mg/kg 体重/日	0.03 mg/kg 体重 (妊娠又は授乳してゐる可能性のある母)	SF:100	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/research-reports/flumioxazin-toxicity-study-fda-cv-00010600070.html#st=210	2022/10/12	—	
314	フルメツタム	Flumetsulam	98967-40-9	農薬物中：フルメツタム(農化化合物のみ)	農薬	除草剤	トリアゾロピリミジン環	グサセトラクエート生成酵素(ALS)の阻害	陽性	肝臓(肝臓)、腎臓(腎臓)	経口(経飼)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	肝炎、尿管結石→嚢腫、腎臓縮小等	NOAEL: 100 mg/kg 体重/日	ADI: 1 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/research-reports/flumetsulam-toxicity-study-fda-cv-00010600071.html#st=200	2013/4/22	—		
315	フルリドン	Fluridone	59756-60-4	農薬物中：フルリドン(農化化合物のみ)	農薬	除草剤	ピリジン誘導体	ホスホリブキナーゼ阻害	陽性	肝臓(絶対)及び重量増加、小葉中心性肝細胞肥大	経口(経飼)	慢性毒性/がん毒性併合試験	2年間	ラット	体重減少、肝臓及び腎臓の絶対及び相対重量増加；腫	NOAEL: 7.65 mg/kg 体重/日	ADI: 0.076 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/research-reports/fluridone-toxicity-study-fda-cv-00010800094.html#st=200	2007/8/23	—		
316	プレタラクロー	Prestalchlor	51218-49-6	食品中：プレタラクロー(農化化合物のみ)	農薬	除草剤	硫アミド系	超長鎖脂肪酸の合成阻害	陽性	体重増加抑制、肝臓(重量増加)	経口(経飼)	慢性毒性/がん毒性併合試験	2年間	ラット	Gluc 増加；腫	NOAEL: 1.84 mg/kg 体重/日	ADI: 0.018 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/research-reports/prestalchlor-toxicity-study-fda-cv-00010900014.html#st=200	2008/10/9	—		
317	プロクロラズ	Prochloraz	67747-09-5	農薬物及び畜産物中：プロクロラズ及び2,6-ジ-トリクロロフェニル基を有する代謝物群	農薬	殺菌剤	イミダゾール系	ステロール合成阻害	陽性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞肥大)、前立腺(重量減少；イメ)/肝臓の発癌促進増加；マウス/雄、小腸粘膜炎症、尿尿酸増加、全身免疫低下、便血減少、生存率減少	経口(経飼)	慢性毒性試験	2年間	イヌ	炎症細胞浸潤	NOAEL: 4.07 mg/kg 体重/日	ADI: 0.04 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(経飼)	急性毒性試験	ウサギ	体重減少及び脾臓重量減少；運動器	NOAEL: 160 mg/kg 体重/日	1.6 mg/kg 体重	SF:100	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/research-reports/prochloraz-toxicity-study-fda-cv-000106012774.html#st=210	2020/9/1	—	
318_1	プロシモン	Procyimodone	32809-16-8	農薬物及び畜産物中：プロシモン(農化化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ジカルボキシイミド系	微生物生体膜作用	陽性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、腎臓(腎臓過形成)/腎臓(腎臓過形成)の発生頻度増加；ラット、肝臓の発生頻度増加傾向；雄マウス/雄マウス																				

[illegible]

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく発評価対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機序	通知毒性	毒性所見	ADR22定例						ADR23定例						食品健康影響評価書		備考			
											Point of Departure					健康影響に基づく評価値	SF、UF	Point of Departure					AR2D	SF	評価書	評価結果通知日		
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等		経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等						
351	ベンジルアデニン (ベンジラアミノプリンをいふ。)	Benzyladenine (Benzylaminopurine)	1214-39-7	農産物中：ベンジルアデニン(糖化合物のみ)	農薬	植物成長調節剤	—	タンパク質合成促進	慢性	体重増加抑制、肝臓(重量増加)、腎臓(尿管管上皮変性：イヌ)	経口(嚙食)	急性毒性試験	妊娠6～19日	ウサギ	体重増加抑制：自動物	NOAEL: 6.25 mg/kg 体重/日	ADI: 0.062 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-benzyladenine-2019-2020.pdf	2014/4/8	—
352	ベンズピリモキサン	Benzpyrimisan	1449021-97-9	—農産物中：ベンズピリモキサン及び、 ジメチルジキサン(2-イメ)-4-[4-(トリフルオロメチル)ベンジロキソキシル]ピリミジン-2- オール —畜産物及び食品中：ベンズピリモキサン(糖化合物のみ)	農薬	殺虫剤	—	表皮異常	慢性	体重増加抑制、血液(貧血)、肝臓(重量増加、肝細胞肥大)、腎臓(尿路管の結晶形成による閉塞性腎症、腎臓上皮変性形成：ラット及びマウス)	経口(経飼)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	肝細胞染色沈着	NOAEL: 2.68 mg/kg 体重/日	ADI: 0.026 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(嚙食)	急性毒性試験	ウサギ	体重減少/増加抑制及び肝臓重量減少：自動物	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	0.1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-benzpyrimisan-2019-2020.pdf	2020/1/28	—
353	ベンスルタップ®2	Bensulap	17636-31-4	農産物中：ベンスルタップ及びネライストキシ	農薬	殺虫剤	ネライストキシ系	ACHE 活性阻害	慢性	体重増加抑制、低血、血液(貧血)、肝臓(重量増加及び小葉中心性肝細胞肥大)/腎臓(糸球体腎臓の発生頻度増加：ラット	経口(経飼)	2世代繁殖試験	—	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 2.52 mg/kg 体重/日	ADI: 0.025 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(嚙食)	一般繁殖試験	マウス	胎数	NOEL: 30 mg/kg 体重	0.3 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-bensulap-2019-2020.pdf	2021/1/17	カルタップ塩酸塩、タキシタム、シララ酸ナトリウム及びベンスルタップのグループとして評価。79歳を参照。最新は2019年6月4日の第1版。
354	ベンスルフロンメチル	Bensulfuramethy	83055-99-6	食品中：ベンスルフロンメチル(糖化合物のみ)	農薬	殺草剤	スルホニルウレア系	アセトラクマード合成酵素(ALS)の阻害	慢性	肝臓(肝細胞肥大)	経口(経飼)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	肝臓対及び比重増加	NOAEL: 19.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.19 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-bensulfuramethy-2019-2020.pdf	2010/10/21	—
355	ベンゾピシクロン	Benzopyclon	156363-66-5	農産物中：ベンゾピシクロン(糖化合物のみ)	農薬	殺草剤	ピシクロン誘導体	カロリナド生成阻害	慢性	肝臓(絶対対及び比重増加)、腎臓(絶対対及び比重増加、尿 pH の低下)	経口(経飼)	慢性毒性/発がん性併合試験	2年間	ラット	眼炎(対々重3.43 mg/kg 体重/日)でも毒性影響なし	NOAEL: 3.43 mg/kg 体重/日	ADI: 0.034 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-benzopyclon-2019-2020.pdf	2008/3/13	—
356	ベンゾピジフルビル	Benzopydiflupyr	1072957-71-1	農産物中：ベンゾピジフルビル(糖化合物のみ)	農薬	殺草剤	ピラゾールカルボキサミド系	光合成における電子伝達系阻害	慢性	体重増加抑制、肝臓(小葉中心性肝細胞肥大：ラット)、大腸(粘膜過形成：マウス)/腎臓(糸球体腎臓の発生頻度増加：雄ラット	経口(経飼)	慢性毒性/発がん性併合試験	2年間	ラット	体重増加抑制、小葉中心性肝細胞肥大	NOAEL: 4.88 mg/kg 体重/日	ADI: 0.048 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(嚙食)	急性神経毒性試験	ラット	痙攣発作、活動性低下、立ち、体温低下、前肢無力低下、自発運動における前肢運動減少及び短立ち歩が同様に減少、尿量減少：雄	NOAEL: 10 mg/kg 体重	0.1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-benzopydiflupyr-2019-2020.pdf	2020/9/15	—
357	ベンゾフェナップ	Benzofenap	82692-44-2	農産物中：ベンゾフェナップ(糖化合物のみ)	農薬	殺草剤	ピラゾール系	クロロフィルの生成阻害	慢性	体重増加抑制、血液(貧血)、肝臓(重量増加)/受胎率低下	経口(経飼)	慢性毒性/発がん性併合試験	2年間	ラット	尿中ピリルビン陽性	NOAEL: 0.203 mg/kg 体重/日	ADI: 0.002 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-benzofenap-2019-2020.pdf	2015/8/18	—
358	ベンダイオカルブ	Bendiocarb	22781-23-3	農産物中：ベンダイオカルブ(糖化合物のみ)	農薬	殺虫剤	カーバメイト系	CHE 活性阻害	慢性	全血 CHE 活性阻害(20%以上)、水晶体濁	経口(経飼)	慢性毒性/発がん性併合試験	2年間	ラット	水晶体濁の増加：雄	NOAEL: 0.35 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0035 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-bendiocarb-2019-2020.pdf	2009/8/27	—
359	ベンタゾン (ベンタゾナトリウム塩)	Bentazone (Bentazone sodium)	25057-89-0 (ベンタゾンとして)、 10723-90-3 (ベンタゾナトリウム塩として)	農産物及び畜産物中：ベンタゾン(糖化合物のみ)	農薬	殺草剤	ヘキササイクリック系	光合成における電子伝達系阻害	慢性	体重増加抑制、血液(凝固時間延長)、腎臓(糸球体腎臓の発生頻度増加、重量増加)	経口(経飼)	慢性毒性/発がん性併合試験	2年間	ラット	尿水重量増加、血液尿素窒素増加、APTT延長	NOAEL: 9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.09 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(嚙食)	急性神経毒性試験	ラット	自発運動量減少：雄	NOAEL: 50 mg/kg 体重	0.5 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-bentazone-2019-2020.pdf	2021/6/22	—
360	ベンチアミカルブイソプロピル	Benthiavicalcarb-isopropyl	177406-68-7	農産物中：ベンチアミカルブイソプロピル(糖化合物のみ)	農薬	殺草剤	アミノ酸アミド系	リン酸質合成系阻害	慢性	肝臓(肝細胞肥大)、甲状腺(甲状腺上皮細胞過形成)、血液(貧血)/腎臓(糸球体腎臓の発生頻度増加：ラット、甲状腺腫瘍の増加：ラット、甲状腺腫瘍の増加：マウス)	経口(経飼)	2世代繁殖試験	—	ラット	肝細胞肥大：雄雄動物	NOAEL: 6.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.069 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-benthiavicalcarb-isopropyl-2019-2020.pdf	2021/6/15	—
361	ペンチオピラド	Penthioppyad	183675-82-3	—農産物中：ペンチオピラド(糖化合物のみ) —畜産物中：ペンチオピラド及び1-メチル-3-トリフルオロメチル-1H-ピラゾール-4-カルボキサミド	農薬	殺草剤	カルボン酸アミド系	光合成における電子伝達系阻害	慢性	体重増加抑制、肝臓(小葉中心性肝細胞肥大、重量増加)、血液(貧血)、甲状腺(甲状腺上皮細胞過形成)/甲状腺(甲状腺上皮細胞過形成の発生頻度増加：ラット、肝臓(肝細胞の発生頻度増加：マウス)/尿路に対する特異性尿産生能低下：マウス)	経口(経飼)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	ALP 増加：雄	NOAEL: 8.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.081 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(嚙食)	急性神経毒性試験	ラット	腎臓、体温低下、自発運動減少	NOAEL: 125 mg/kg 体重	1.2 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-penthioppyad-2019-2020.pdf	2021/9/7	—
362	ペンディメタリン	Pendimethalin	49487-42-1	農産物、畜産物及び食品中：ペンディメタリン(糖化合物のみ)	農薬	殺草剤	ジニトロアニリン系	細胞分裂阻害	慢性	肝臓(肝細胞肥大)、甲状腺(甲状腺上皮細胞過形成)/甲状腺(甲状腺上皮細胞過形成の発生頻度増加：ラット)	経口(経飼)	慢性毒性試験	2年間	イヌ	肝臓性炎、胆汁うっ滞増加	NOAEL: 12.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.12 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(嚙食)	急性神経毒性試験	ラット	自発運動量減少：雄	NOAEL: 100 mg/kg 体重	1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-pendimethalin-2019-2020.pdf	2021/4/13	—
363	ペントキサゾン	Pentoxazone	110956-75-7	食品中：ペントキサゾン(糖化合物のみ)	農薬	殺草剤	オキサゾリン環	プロトポルフェリン酸化酵素阻害	慢性	肝臓(肝細胞肥大)、膀胱(膀胱上皮変性)/膀胱移行上皮乳頭腫：雄ラット	経口(経飼)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	肝細胞肥大	NOAEL: 23.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.23 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-pentoxazone-2019-2020.pdf	2002/10/22	—
364	ベンフアラブ	Benfluorcarb	82560-54-1	—農産物中：ベンフアラブ、カルボフラシ及び2-ヒドロキシカルボフラン (動物性を除く) —食品中：ベンフアラブ及びカルボフラシ	農薬	殺草剤	カーバメイト系	ACHE 活性阻害	慢性	赤血球及び肝臓(血液阻害(20%以上)、体重増加抑制)/生存率低下：ラット(2週間)	経口(経飼)	急性毒性試験	90 日間	イヌ	胸腺萎縮	NOAEL: 0.89 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0089 mg/kg 体重	SF:100	経口(経飼)	急性神経毒性試験	ラット	赤血球(ACHE 活性阻害(20%以上))	LOAEL: 1.84 mg/kg 体重/日	0.0092 mg/kg 体重	SF:200 体重:10 LOAEL使用:2	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-benfluorcarb-2019-2020.pdf	2020/2/4	ベンフアラブより最小の毒物量が低い代謝物 B (カルボフラン) については、ラットを用いた CHE 活性阻害試験の結果評価における最小毒性値 0.01 mg/kg 体重を参照として、安全率 200 (体重: 10、個体数: 10、最小毒性値を用いたことによる追加係数: 2) で得た 0.00015 mg/kg 体重/日及び 0.00015 mg/kg 体重/日及び ADI 及び ARD と設定されている。

ID	日本国名	Substance	CAS番号	ばく露評価対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機序	遺伝毒性	毒性所見	AD(設定)事項						AR(D)設定内容						食品標準新薬併用検査		備考	
											Point of Departure					健康影響に基づく陽性値	SF、UF	Point of Departure				AR(D)	SF	評価書		試験結果通知日
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント			NOAEL等	経路	試験	動物種					
365	ペンフルフェン	Penflufen	494793-67-8	農畜物及び漁介産品中：ペンフルフェン(酸化化合物のみ)	農業	殺菌剤	アルキルアミド系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増大、肝細胞肥大)	経口(錠剤)	慢性毒性/発がん性併合試験	2年間	ラット	肝細胞肥大 LOAEL: 4 mg/kg 体重/日 ADI: 0.02 mg/kg 体重/日	SF:200 推定=10倍率×10 LOAEL使用÷2	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/FSC/jsp/petstestinfo/dm-byo2021012731454.html#id=2021	2013/4/22	—
366	ベンフラリン	Bentfluralin	1361-40-1	農畜物中：ベンフラリン(酸化化合物のみ)	農業	除草剤	ジニトロアニリ素	細胞分裂阻害	陰性	肝臓(肝細胞及び胆管細胞内の炎症化、肝細胞肥大)、腎臓(尿路上皮障害(urinary syndrome)、精子形成症)/平伏線状細胞腫瘍及び癌の増加；ラット、肝細胞腫瘍及び癌の増加；雄ラット	経口(錠剤)	慢性毒性/発がん性併合試験	2年間	ラット	腎臓の精子道形成 NOAEL: 0.5 mg/kg 体重/日 ADI: 0.005 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/FSC/jsp/petstestinfo/dm-byo2021012731454.html#id=2021	2010/10/14	—
367	ベソフレセート	Besifluresate	68505-69-1	食品中：ベソフレセート(酸化化合物のみ)	農業	除草剤	ペントツワニールカルスルホナ酸系	長細胞組織の合成阻害	陰性	腎臓(腎実質萎縮性、腎糸球体死、嚢子過形成)	経口(錠剤)	慢性毒性/発がん性併合試験	2年間	ラット	体重増加抑制 NOAEL: 2.63 mg/kg 体重/日 ADI: 0.026 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/FSC/jsp/petstestinfo/dm-byo2021012731454.html#id=2021	2008/4/24	—
368	キサロン	Phosalone	2310-17-0	農畜物中：キサロン(酸化化合物のみ)	農業	殺虫剤	有機リン系	CHE 活性阻害	陰性	CHE 活性阻害(20%以上)	経口(錠剤)	慢性毒性/発がん性併合試験	2年間	ラット	赤血球CHE 活性阻害(20%以上) NOAEL: 0.2 mg/kg 体重/日 ADI: 0.002 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/FSC/jsp/petstestinfo/dm-byo2021012731454.html#id=2021	2014/3/10	—
369	ボスカリド	Boscalid	138425-85-6	農畜物中：ボスカリド(酸化化合物のみ)	農業	殺菌剤	アニリド系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	平均値が顕著な肝細胞肥大、肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)/平伏線状細胞腫瘍の増加傾向；ラット	経口(錠剤)	慢性毒性試験	2年間	ラット	GST 増加；雄 NOAEL: 4.4 mg/kg 体重/日 ADI: 0.044 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(錠剤)	発生毒性試験	ウサギ	体重減少、体重増加抑制、脾臓重量減少；母動物	NOAEL: 300 mg/kg 体重/日 3 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/FSC/jsp/petstestinfo/dm-byo2021012731454.html#id=2021	2016/9/27	—	
370,1	オスタデアゼート	Fostiazate	98886-44-3	農畜物中：オスタデアゼート(酸化化合物のみ)	農業	殺虫剤	有機リン酸アミド系	AChE 活性阻害	陰性	赤血球及び脳CHE 活性阻害(20%以上)、副腎(虚脱症状、神経節間文動脈)、血液(白血球/性成熟の乱れ、交感神経活動延長及び結腸痙攣延長)；ラット	経口(錠剤)	AChE 活性阻害検討試験	104週間	ラット	赤血球AChE 活性阻害(20%以上)；雌 NOAEL: 0.205 mg/kg 体重/日 ADI: 0.002 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(錠剤)	CHE 活性阻害に対する6日間感受性検出試験	ラット	赤血球CHE 活性阻害(20%以上)；11及び21日齢児動物並びに若成動物	NOAEL: 0.7 mg/kg 体重 0.007 mg/kg 体重 (~一般の集団)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/FSC/jsp/petstestinfo/document/showbyyoqf20210131144	2024/3/21	英訳は2020年12月15日の第1版	
370,2	オスタデアゼート	Fostiazate	98886-44-3	農畜物中：オスタデアゼート(酸化化合物のみ)	農業	殺虫剤	有機リン酸アミド系	AChE 活性阻害	陰性	赤血球及び脳CHE 活性阻害(20%以上)、副腎(虚脱症状、神経節間文動脈)、血液(白血球/性成熟の乱れ、交感神経活動延長及び結腸痙攣延長)；ラット	経口(錠剤)	AChE 活性阻害検討試験	104週間	ラット	赤血球AChE 活性阻害(20%以上)；雌 NOAEL: 0.205 mg/kg 体重/日 ADI: 0.002 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(錠剤)	AChE 活性阻害検討試験	ラット	赤血球 AChE 活性阻害(20%以上)；雌 NOAEL: 0.205 mg/kg 体重/日 0.002 mg/kg 体重 (妊娠又は分娩のある女性)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/FSC/jsp/petstestinfo/document/showbyyoqf20210131144	2024/3/21	英訳は2020年12月15日の第1版		
371	ホスメット	Phosmet	732-11-6	農畜物及び畜産物中：ホスメット(酸化化合物のみ)	農業	殺菌剤	有機リン系	AChE 活性阻害	陰性	体重増加抑制、CHE 活性阻害(20%以上)、肝臓(肝細胞死亡)/肝細胞腫瘍の増加；マウス/交配率及び受胎率の低下；ラット	経口(錠剤)	慢性毒性試験	2年間	イヌ	bioCHE 活性阻害(20%以上) NOAEL: 1 mg/kg 体重/日 ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/FSC/jsp/petstestinfo/dm-byo2021012731454.html#id=2021	2012/5/10	—
372	ホセナル (ホセナルアルミニウム)	Fosetyl (Fosetyl-aluminium)	39148-24-8 (ホセナルと二重として)	農畜物中：ホセナル及び塩化リン酸	農業	殺菌剤	有機リン系	植物の手形阻害	無知	肺病(気管炎、移行上皮過形成；雄ラット)、糖尿病(糖耐量減悪；イヌ)/(膀胱移行上皮的腫瘍の増加；雄ラット	経口(錠剤)	発がん性試験	2年間	ラット	膀胱の炎症；雄 NOAEL: 88 mg/kg 体重/日 ADI: 0.88 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	規定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/FSC/jsp/petstestinfo/dm-byo2021011100164.html#id=2021	2016/1/26	—
373	ホルムルスフロロ	Formamsulfon	173359-57-4	農畜物中：ホルムルスフロロ(酸化化合物のみ)	農業	除草剤	スルホンアラミン系	代謝的阻害	陰性	体重減少、体重増加抑制、脾臓重量減少	経口(錠剤)	発生毒性試験	妊娠前～18日	ウサギ	体重減少、体重増加抑制、脾臓重量減少；母動物 NOAEL: 50 mg/kg 体重/日 ADI: 0.5 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価 妊娠前経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性非妊娠用用量(AR(D))は設定する必要がないと判断	—	https://www.fsc.go.jp/FSC/jsp/petstestinfo/dm-byo2021012731454.html#id=2021	2021/6/22	—
374	ポリオキシシン (ポリオキシシンD亜塩基塩)	Polysixin (Polysixin D zinc salt)	146659-78-1	農畜物中：ポリオキシシンD亜塩基塩(酸化化合物のみ)	農業	殺菌剤	メクレオシンド系	キチン合成阻害	陰性	体重増加抑制；ラット	経口(錠剤)	2世代繁殖試験	—	ラット	最長生存期(729 mg/kg 体重/日)でも毒性影響なし NOAEL: 729 mg/kg 体重/日 ADI: 7.2 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	規定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/FSC/jsp/petstestinfo/dm-byo2021012731454.html#id=2021	2023/7/20	—
375	ポリオキシシン (ポリオキシシン複合物)	Polysixin (Polysixin complex)	19396-03-3 (ポリオキシシンAとして)、 19396-06-4 (ポリオキシシンBとして)、 22976-88-1 (ポリオキシシンGとして)、 24609-54-3 (ポリオキシシンHとして)、 22976-89-2 (ポリオキシシンIとして)、 22986-46-0 (ポリオキシシンKとして)、 22976-90-5 (ポリオキシシンLとして)、 34718-68-2 (ポリオキシシンMとして)	農畜物中：ポリオキシシン複合物(酸化化合物のみ)	農業	殺菌剤	メクレオシンド系	キチン合成阻害	陰性	体重増加抑制、腎臓(重量増大)	経口(錠剤)	発生毒性試験	妊娠前～19日	ウサギ	死亡、体重増加抑制；母動物 軽度代謝；胎児 骨化遅延；胎児 NOAEL: 250 mg/kg 体重/日 ADI: 2.5 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価 妊娠前経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性非妊娠用用量(AR(D))は設定する必要がないと判断	—	https://www.fsc.go.jp/FSC/jsp/petstestinfo/dm-byo2021012731454.html#id=2021	2021/6/8	—
376,1	ホメベット	Falpet	113-07-3	農畜物中：ホメベット(酸化化合物のみ)	農業	殺菌剤	フルアルミド環	SH 酵素阻害	陰性	前腎(肉化亢進；ラット)、十二指腸粘膜過形成；マウス/(十二指腸粘膜腫瘍及び腺癌の発生頻度増加；マウス/水腫性及び胃の潰瘍；ウサギ(胎児))	経口(錠剤)	1交代試験(1交代)試験(2交代)	14日間	①ラット ②ウサギ ③イヌ	①体重増加抑制；母動物 ②重量増加抑制；母動物、胎児 ③胎児死亡 ④胎児骨化遅延；胎児 NOAEL: 10 mg/kg 体重/日 ADI: 0.1 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価 妊娠前経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性非妊娠用用量(AR(D))は設定する必要がないと判断	—	https://www.fsc.go.jp/FSC/jsp/petstestinfo/dm-byo2021012731454.html#id=2021	2017/3/7	—

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機序	通知毒性	毒性所見	ADI設定情報						ARLD設定情報						食品健康影響評価書		備考		
											Point of Departure					健康影響に基づく 指標値	SF、UF	Point of Departure					ARLD	SF		評価書	評価結果通知日
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント			NOAEL等	経路	試験	動物種	エンドポイント					
421	MCPA	MCPA	84-74-6	農産物、畜産物及び食品中：MCPA (MCPA塩類 (ナトリウム塩及びジメチルアミン塩) 及び MCPA エステル (エステル及びエチルヘキシルエステル) を含む)	農薬	除草剤	フェノキシ系	オーキシレン作用式連	慢性	体重増加抑制、神経系(歩行異常、運動失調：ラット及びマウス)、肝臓(肝細胞肥大)、腎臓(腎細胞障害及びこれに関連した腎臓病)/生殖変異：C3H/Heマウス(胎児)、骨髄腫瘍、骨髄変異：ラット(胎児)	経口(経口)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	近位尿管上皮細胞染色(リゾファチン)沈着量変化	NOAEL: 0.19 mg/kg 体重/日 ADI: 0.0019 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(経口)	発癌毒性試験	マウス	14 肋骨増加：胎児	NOAEL: 32 mg/kg 体重/日 0.32 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-mcpa-2021-01-11-1126-0104-0101	2021/6/22	—	
422	MCPB (MCPBエステル)	MCPB (MCPB-ethyl)	10443-70-6	農産物中：MCPB エステル並びに4-(4-クロロフェニル)フェノキシ(胎児及び4-クロロフェニルフェノキシ)酸類	農薬	除草剤	フェノキシ系	オーキシレン作用式連	慢性	体重増加抑制、腎臓(重量増加)/心室中隔欠損の増加：ラット(胎児)	経口(経口)	2 世代繁殖試験	—	ラット	体重増加抑制：雄雌動物	NOAEL: 1.24 mg/kg 体重/日 ADI: 0.012 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(経口)	発癌毒性試験	ウサギ	体重減少、うずくまり姿勢：雄動物：自動動物	NOAEL: 20 mg/kg 体重/日 0.2 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-mcpb-2018-09-04-0104-0101	2018/9/4	—	
423	TCMTB	TCMTB	21564-17-0	農産物中：TCMTB(糖化合物のみ)	農薬	殺菌剤	チアゾール系	—	慢性	体重増加抑制、腎臓病(炎症)/糖尿病細胞腫の発生頻度増加：雄ラット、甲状腺 C 細胞腫瘍の発生頻度増加：雄ラット	経口(経口)	慢性毒性試験	1年間	イヌ	ALT 減少	LOAEL: 3.8 mg/kg 体重/日 ADI: 0.012 mg/kg 体重/日 LOAEL使用:3	SF:100 雄系:10 雌系:10 LOAEL使用:3	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fda.gov/oc/ohrt/ohrt-reports/ohrt-report-tcmtb-2010-09-16-0104-0101	2010/9/16	—	

※1：アブシクロロン及びジシヘキササンのグループADI
※2：カルタップ塩酸塩、オキシウムシロ酸水素塩及びペンシルタップのグループADJARIID
※3：キザロキップエステル及びキザロキップアフルのグループADJARIID
※4：ダメット、メタム及びメチルオキシシアンレート (MTC) のグループADJARIID
※5：アルタメトリン及びトラロメトリンのグループADJARIID